DIRETOR PRESIDENTE
RAUL M. TAKAKI

JORNALISTA RESPONSÁVEL
TAKAO MIYAGUI

ニッケイ新聞
NIKKEY SHIMBUN

Rua da Glória, 332 - CEP 01510-000 - São Paulo - SP – Tel. (11) 3340-6060 – www.nikkeyshimbun.com.br

国内 海外 引越の日通
通 11-3583-3882

ANO XX – Nº 4740 | SÃO PAULO, QUARTA-FEIRA, 26 DE ABRIL DE 2017 | R$ 4,00

「あっちで良かった」

今村復興相を更迭

再び失言、かばいきれず
政権、スピード決着図る

【共同】今村雅弘復興相の新たな失言が、安倍政権を痛撃した。東日本大震災の被害を巡り「まだ東北で、あっちの方だったから良かった」と放言し、辞任に追い込まれた。東京電力福島第1原発事故に伴う自主避難者の帰還を「本人の責任」と述べ、謝罪に追い込まれて間もないタイミングでの問題発言。与党も「もうかばいきれない。アウトだ」(公明党幹部)と見限り、政権はスピード決着に踏み切った。

東日本大震災の被害を巡り「まだ東北で良かった」などと発言した後、記者団の取材に応じ、謝罪した今村復興相

▽抗議

「ご紹介いただいた安倍晋三です。先ほど、極めて不適切な発言があった」。首相は25日、自民党二階派のパーティーで、今村氏が問題発言した後、早々に事態収拾に動いた。顔はこわばり、この時点で既に、深刻に受け止めていた様子がうかがえる。

パーティー主催者の二階俊博幹事長はこの後、今村氏から「責任を取って、この際、辞任したい」との連絡を受け、早速「その決断を重く受け止め、即刻、申し上げるべき筋に伝える」と通告。慰留することなく、首相に電話し「本人が辞表を提出する決意を固めました」と報告した。

既に与党内では更迭への動きが始まっていた。「本当に憤りを感じる」と怒りを抑えきれない公明党の大口善徳国対委員長は、今村氏の発言を耳にした直後、自民党の竹下亘国対委員長と萩生田光一官房副長官に電話を入れ「言語道断のゆゆしき発言だ」と抗議。竹下氏らは「重く受け止め、対応を検討したい」と応じた。自民党幹部はこの後、日本維新の会の国対幹部に「不信任決議案が出たらどう対応されますか」と探りを入れたが、「さすがに今回は賛成せざるを得ない」と返され、更迭の方向に一気に傾いた。

▽不安

政権が決着を急いだ背景について、首相が27日からロシア、英国の歴訪を予定している外交日程との関係を指摘する見方がある。自民党幹部は「早く後任を決めて、26日までに新閣僚の認証式を終える必要があると考えたのだろう」と語った。別の幹部は「こんなの先に延ばすことはできない」と証言する。

福島第1原発事故で立ち入りが制限されている帰還困難区域内に人が住めるよう拠点を設け、除染の国費負担を盛り込んだ福島復興再生特別措置法改正案は、26日に参院の特別委員会で採決される予定だ。自民党幹部は「採決の前の日にこんなことになるなんて。発言がひどすぎる」と述べ、国会審議への影響を不安がった。

▽追及

野党からは「辞任は必至。完全にアウト」(民進党幹部)と辞任を求める声が一斉に噴出した。福島第1原発事故を巡る「自己責任」発言に続く暴言。今村氏を任命した首相の責任を厳しく問う意見が相次いだ。

民進党の笠浩史国対委員長代理は記者団に「問題発言で謝罪したばかりなのに、緩みきっているのではないか」と述べ、国会で追及する考えを強調した。

他の幹部も「開いた口がふさがらない。追及するまでもなく、自発的に辞めるのではないか」との見通しを示していた。

共産党の穀田恵二国対委員長は取材に「こんな人が復興相を務めているのが驚きだ。全くふさわしくない」と強調。「当然、首相の任命責任も問われる」と述べた。社民党幹部は取材に「国会議員の資格がない。こんな発言、絶対に許してはいけない」と語った。

日米韓、北朝鮮圧力を継続
軍記念日、重大挑発なし

【平壌、北京共同】北朝鮮は25日、朝鮮人民軍創建85年の記念日を迎えた。公式メディアを通じ米国を威嚇し、韓国メディアによると東部で大規模な砲撃訓練を実施したが、核実験や弾道ミサイル発射など重大な挑発は確認されていない。警戒を続ける日米韓は東京で6カ国協議首席代表会合を開き、北朝鮮への圧力を最大化し抑止力を強めることで一致。中国からは同協議議長訪日が決まり、北朝鮮情勢を巡る関係国の動きが活発化した。

韓国の聯合ニュースによると、砲撃訓練は東部元山で実施され、過去最大規模。金正恩朝鮮労働党委員長が視察している可能性もあるという。米国が原子力空母カール・ビンソンを朝鮮半島周辺に向かわせる中、核実験などによる米国への過度の刺激を避けた上で、記念日に合わせた軍事的示威を行った可能性がある。

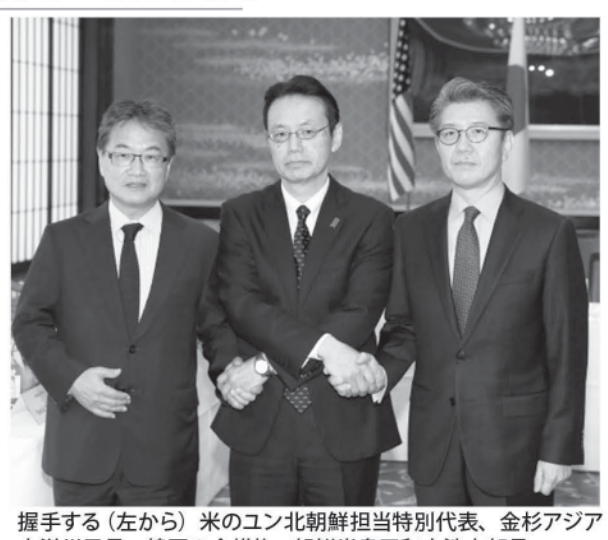
トランプ米大統領は24日「北朝鮮の核・ミサイル計画に対して国連安全保障理事会はさらに強力な追加制裁を科す準備をすべきだ」と主張。韓国南部釜山には25日、米海軍の巡航ミサイル原潜ミシガンが入港した。北朝鮮外務省報道官は25日、朝鮮中央通信を通じ「核武力を中心とする強力な革命武力で米国の息の根を止める」と強く反発した。

6カ国協議議長を務める中国の武大偉朝鮮半島問題特別代表は25～28日の日程で来日し、外務省の金杉憲治アジア大洋州局長と会談する。

関係国、外交活発化

中国は米朝間の緊張先鋭化を懸念しており、今月中旬の韓国訪問に続き日本を訪れることで、危機打開の糸口を探るとみられる。

北朝鮮で25日は祝日。国営メディアは砲撃訓練について報じておらず、首都平壌では青年らによる音楽公演や舞踏会が開かれ、祝賀ムードに包まれた。


握手する(左から)米のユン北朝鮮担当特別代表、金杉アジア大洋州局長、韓国の金烘均・朝鮮半島平和交渉本部長

政府、辺野古埋め立て着手
沖縄県「民意無視」

【共同】政府は25日、米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)の移設先、名護市辺野古沿岸部で護岸工事に着手した。石材などで埋め立てて代替施設の外枠を造る。日米両政府による1996年の普天間返還合意から21年を経て、辺野古移設計画は大きな節目を迎えた。沖縄の基地負担軽減を訴える翁長雄志知事は、なお阻止に向けた対抗策を準備しており、再訴訟の可能性をはらんだ対立が続く見通しだ。

25日午前、石材を入れた袋が、重機で次々と波打ち際に据えられた。工事に伴って大量の資材が海底に積み上げられ、原状回復は困難となる。政府は、造成した護岸の内側に土砂を入れる本格的な埋め立てを来年前半にも始めたい考え。埋め立て完了にはこれまでの準備作業を含めて5年の工期を見込んでいる。

沖縄県の吉田勝広政策調整監は取材に「民意無視で強権的。県民は納得できない」と反発した。

菅義偉官房長官は25日の記者会見で「多くの人々が望んできた普天間飛行場の全面返還を実現する確かな一歩だ」と強調した。

翁長氏は、工事には3月末で期限が切れた「岩礁破砕許可」が必要と主張し、差し止め訴訟の提起を検討している。

仲井真弘多前知事による埋め立て承認の「撤回」も行うと明言している。承認自体に問題があるとした「取り消し」処分については政府との訴訟の結果、違法との判決が確定したが、承認後の事情の変化を理由とした「撤回」処分は改めて繰り出すことができる。

政府は、いずれに対しても工事の適法性を主張して争う方針だ。

政府関係者によると、護岸工事は区域の北側部分から手掛け石材や消波ブロックを陸側から沖に向かって順次投入する。工事が進めば、船を使って海上からも作業する。

政府は2015年10月に施設の埋め立て本体工事を開始。今年2月から海上の工程に進み、汚れの拡散を防ぐ膜を海中に張る作業をしていた。

褒めればへこたれません
子ども時代の経験影響調査

【共同】褒められた経験が多いほど、社会を生き抜く上で必要な、へこたれない力が高い―。国立青少年教育振興機構は25日、子どものころの体験が現在の資質にどう結び付くかを調べ、こんな結果が出たと発表した。担当者は「子どもを叱るのは褒めた後に」と話している。

調査は昨年10月、全国の20～60代の男女5千人を対象にウェブアンケート形式で実施。へこたれない力の高低を「何事も前向きに取り組める」など五つの質問への回答から判断し、褒められた経験や叱られた経験の多少による違いを分析した。

それによると、親に褒められたり、叱られたりしたことが「何度もある」と答えたグループでは、へこたれない力が高い層が35%、低い層が16%だった。褒められたことが多く、叱られたことが少ないグループでも、高い層が31%を占め、低い層は18%だった。

逆に褒められたことも叱られたことも少ないグループでは、高い層が10%にとどまる一方、低い層が37%に上った。学校の先生や近所の人に褒められたかどうかの経験を聞いた結果でも、似たような傾向となった。

また家族と旅行したり、学習塾に通ったりするなど、子どものころの「教育、経済的条件」が高かった人ほど自己肯定感が高いが、条件が低かった人でも、褒められたことが多い人は自己肯定感が高いとの結果も出た。

うつ病改善物質を特定
難治性の治療薬期待、阪大

【共同】うつ病を改善する化合物をマウスで特定したと、大阪大のチームが25日付の米専門誌電子版に発表した。改善には、記憶をつかさどる脳の「海馬」で神経細胞が新たに作り出されることが重要とされる。この化合物は神経細胞を新生、増加させる働きがあり、新規治療薬の開発につながる可能性がある。

近藤誠准教授(神経科学)は「既存薬が効かない難治性患者の治療薬が望まれている。今回特定した化合物は実験用だが、人で使えるよう研究を進めたい」と話した。

チームは、マウスの海馬を調べ、感情の動きなどに関わる脳内の神経伝達物質「セロトニン」の刺激を受け取る複数の受容体のうち、「セロトニン3型受容体」を持つ神経細胞から、神経細胞の新生を促す「インスリン様成長因子1(IGF1)」という物質が分泌されていることを発見。

この受容体に働き掛ける化合物をマウスに投与すると、IGF1の分泌と神経細胞の新生が促され、行動実験では、うつ状態が改善した。

「想像力欠く」「浅はか」
東北の被災者に落胆と怒り

【共同】「被災者をばかにしていて許せない」「傷ついた」。東日本大震災の被害が「まだ東北の方で良かった」と述べ、辞任する意向を固めた今村雅弘復興相に対し25日、被災地からは激しい怒りや落胆の声が相次いだ。

宮城県名取市閖上の自宅を津波で失い、震災から6年が過ぎた今も同市の仮設住宅で暮らす自営業長沼俊幸さん(54)。「被災者への想像力に欠けている。まだ復興途上の大切な時期。辞任は当然だ」と語気を強めた。

今村氏は4日にも東京電力福島第1原発事故の自主避難者の帰還に関して「本人の責任」と述べて批判を浴びたばかり。福島県から埼玉県内に自主避難する40代の女性は「被災者をばかにしていて、絶対に許せない。怒りを通り越してあきれた」。

原発に近い福島県浪江町請戸から避難し、福島市の復興公営住宅で暮らす舛倉広敏さん(61)は「失言と謝罪を繰り返して被災者のことを根本的に何も分かっていない」とため息をついた。

22日に今村氏が復興状況の視察に訪れた宮城県南三陸町。内陸の登米市で避難生活を送り、この春に故郷の災害公営住宅に入居した宮川安正さん(77)は「直接被災地を見たばかりなのに、このような浅はかな発言は残念。『東北で良かった』という発言には傷ついた。日本のどこでも災害が起きて良いということはなく、私だけでなく、被災者なら誰でも腹立たしく思うはずだ」。

岩手県宮古市で自宅を流され、仮設住宅での生活が続く無職田中登世子さん(73)は「被災者にしかこのつらさは分からないのかな。こんなに苦労しているのに」と残念そうな様子だった。

日本信頼できる、タイ89%
海外世論調査、中韓は低く

公益財団法人の「新聞通信調査会」(長谷川和明理事長)は25日までに、米国、英国、タイ、中国、韓国、フランス6カ国の各約千人を対象に実施した世論調査の結果を公表した。日本が「信頼できる」と答えたのはタイが89%と高く、フランスが80・4%、米国が76・8%と続いた。中国は16・9%で韓国も13・9%と低かった。

日本に関する報道内容で期待するのは、「科学技術」がタイを除く5カ国で1位だった。

厄除・自動車交通安全
南米神宮
(一一) 五五七五・四七八三

Tradições Portuguesas
da ilha da Madeira à Lisboa
04 noites em Funchal e
05 noites em Lisboa
Saída: Abril de 2017
*Lugares sujeitos à disponibilidade
1949 TUNIBRATRAVEL
renovando e realizando suas viagens!
www.tunibra.com.br | tunibra@tunibra.com.br
INFORMAÇÕES E RESERVAS: (11) 3346-8200
Praça da Liberdade, 170 - Liberdade - SP
Siga a Tunibra no Instragram @tunibratravel
e curta a Fanpage no Facebook: Tunibratravel

JAPÃO TRADICIONAL 2017

"Pacote de 17 dias"
VIA DUBAI
◆26, 27, 28, 30 e 31/MAR
◆1 e 3/ABR ◆13/MAI 1 e 8/JUL
◆9/SET ◆14 e 28/OUT
ROTEIRO: Dubai, Tokyo, Kanazawa, Shirakawago, Takayama, Nagoya, Kyoto, Nara, Hiroshima, Miyajima, Himeji, Osaka, Hakone, Monte Fuji e Tokyo.
ALFAINTER TURISMO
Visite nosso site: www.alfainter.com.br
(11) 2187-8989(SP)
sao@alfainter.com.br
(03)5473-0541(TOKYO)
info@alfainter.co.jp
Pacote Aéreo
ENDEREÇO: Rua AMÉRICO DE CAMPOS, 47A - LIBERDADE - CEP.01506-010 - SÃO PAULO -SP

サンターナ夫妻「ジウマと収賄で会合した」

選挙裁でのデラソンで国外口座の安全性を尋ねたとも

テメルは金には関与せず

２０１０、１４年の大統領選でジウマ大統領の選挙参謀を務めたジョアン・サンターナ被告と、その妻のモニカ・モウラ被告が２４日、選挙高等裁判所で、ジウマ氏と秘密口座への賄賂の入金などについて話し合ったとの供述を行った。２５日付伯字紙が報じている。

大統領時代のジウマ氏 Lula Marques / AGPT

この証言は、選挙高裁で１４年の大統領選における裁判の報告官のエルシャッパの不正疑惑に関する裁判の報告官のエルマン・ベンジャミン判事が、今月はじめに報奨付供述（デラソン・プレミアーダ）が認められて自宅軟禁となったサンターナ夫妻のいるバイア州サルバドールに向かい、同州の選挙裁判所で聞き取ったものだ。同判事は２人だけでなく、２人が経営していた会社職員のアンドレ・サンターナ氏の証言も集めた。

サンターナ夫妻は、オデブレヒト社からの収賄や資金洗浄などの容疑で起訴・断罪された。夫妻はこの日、ジウマ氏とは１４年５月と同年末に選挙の裏献金に関して直接話し合ったと語った。

一方、贈賄者である同社元社長のマルセロ・オデブレヒト被告は、「サンターナ氏の口座に振り込んだ金の大半は不正なものであることをメキシコでジウマ氏に伝えた」と供述したが、ジウマ氏の直接の関与は否定していた。

サンターナ夫妻によると、オデブレヒト社が正規の献金として払った賄賂は７千万レアルで、その他にも３５００万レアルを選挙戦の裏献金として受け取ったという。未申告の賄賂の内、１千～１２００万レアルは受け取ったが、国外口座で受け取るはずの約２５００万レアルは、ラヴァ・ジャット作戦が進み、受け取れなかったという。

国外の秘密口座を通じてジウマ氏の労働者党（ＰＴ）陣営に払われたと見られているのは１千万～１５００万レアル相当だが、モニカ氏は、大統領選後も払われていなかった資金については、１４年末に、ギド・マンテガ（当時）財相やジウマ氏の選挙キャンペーンの会計担当だったエジーニョ・シウヴァ氏と話し合い、請求したという。

夫妻は、ジウマ氏は大統領選に勝利した直後、『国外の口座を使うのは安全な方法なのか』と尋ねた」とも語った。

この報道後、ジウマ氏の陣営は「そのような話し合いには一切応じていない」として、夫妻の供述は虚偽だとした。

また、サンターナ夫妻は、副候補だったテメル氏とは金に関する話は一切行っておらず、同氏と話したのは、テレビの選挙ＣＭを撮影した際のみだったと語っている。裁判でシャッパの連帯責任が問われれば、テメル氏の大統領職剥奪も起こり得るだけに、テメル氏には有利な供述となった。

送電設備

建設権の入札一応の成功を見る

公募35計画の内31件が落札

「消費者に恩恵」と秘書室長

伯国内の送電設備建設に関する入札が２４日に行われ、国家電力庁（Ａｎｅｅｌ）が公募した３５の送電設備建設計画の内、３１の計画が落札したと、２４、２５日付伯字紙・サイトが報じた。

落札された３１の計画への投資総額は１２７億レアルで、３～５年以内に建設される送電設備は全長７千キロに及ぶ。

この結果は、国内外を問わず、多くの企業が伯国の送電設備投資に前向きなことを示した。

入札はロットと呼ばれる区画ごとに、どれほど少ない利益を受け入れるかを〝競り〟あう。Ａｎｅｅｌは昨年、ロットを小さくし、小規模な企業も入札に参加できるようにした。また、落札から建設完了までの期限を最大５年に引き延ばし、投資への見返りとして認められる年間収入（ＲＡＰ）も引き上げたため、２４日の入札には国内の新参企業も参加した。

今回の入札では、提示した年間収入が少ない企業が落札した。全ての落札企業が示したＲＡＰの平均は、入札規定で設定された年間収入の上限の３６・４７％だった。

最大規模の物件で、４億レアル相当のＲＡＰが認められていたパラナ州の送電施設建設は、送電業界の大手のＴａｅｓａ社とＣｔｅｅｐ社が共同で形成するコンソーシアム「コルンビア」が、３３・２５％にあたる２億６７３１万レアルで落札した。この区間の送電設備建設には１９億レアルが投じられる。Ｃｔｅｅｐ社は単独でも、聖州とパラナ州の物件４件を落札した。

これまで、発電と電力供給部門で活動してきた企業も、より高い収益が見込めるとして、送電事業に乗り出した。

モレイラ・フランコ大統領府秘書室長
(Valter Campanato/Agência Brasil)

エレクトロ社は、ＲＡＰ上限の３４・６４～５２・９３％を提示して４件を落札、合計で８億６６００万レアル規模の投資を約束した。エネルジザ社は２件を落札し、計６億２５００万レアル規模の投資を行う。ポルトガル資本のＥＤＰ社は３件を落札し、３７億レアルの投資を約束した。

Ａｎｅｅｌのゼネラルマネージャー、ロメウ・ルフィーノ氏は、総額１２７億レアルの投資が約束された入札後も、入札は一応成功と手放しで喜ぶことはせず、送電施設建設の遅れを反省して、「これは始まりに過ぎない。落札企業が実際に期限内に建設を実行する事が肝要だ」と語った。

この結果を受けて、モレイラ・フランコ大統領府秘書室長は、「今後、送電コストが下がれば、一般消費者の電気代も下がるだろう」と語った。

パラグアイ

４千万ドル強盗犯９人逮捕

容疑者３人は銃撃戦で死亡

２４日未明にパラグアイ東部のシウダ・デル・エステ市で起きた現金輸送会社プロセグール襲撃事件で、実行犯９人が逮捕されたと２５日付伯字紙サイトが報じた。

同国では史上最大の４千万ドル強奪事件の襲撃犯は約５０人と見られ、複数のグループに分かれて逃亡。その一部は、２４日昼頃までにイタイプ湖を渡って伯国に入ったと見られている。

伯国へ逃亡した犯人の一部は警察との銃撃戦も起こしており、パラナ州西部イタイプ湖岸のイタイプランジアでは、容疑者３人が死亡。午後２時頃にはサンミゲル・ド・イグアスのバスターミナルで銃撃戦が起き、サンパウロ行きのバスに乗り込もうとしていた男が負傷し、逮捕された。

伯国連邦警察は２５日午前、犯行グループはシウダ・デル・エステ市内のマンションなどをねぐらにして準備を重ねていた事や、同日午前１１時までの逮捕者は９人である事や、車７台、小船２隻、小銃５丁、機関銃１丁、爆発物、現金（ドルやグアラニ、レアル）、銃弾などを押収した事などを発表した。

２５日付エスタード紙によると、襲撃犯は聖州に本拠を置く州都第一コマンド（ＰＣＣ）で、作戦立案には伯軍の元兵士が関与していた可能性があるという。ＰＣＣ内にはその他にも、爆破に関する専門知識を持つ人間が２人はおり、会社外壁や金庫の破壊を手伝ったと見られている。

また、同日付Ｇ１サイトは、今回の事件には、５０年超の刑を宣告されたが逃亡中のルシアノ・カストロ・デ・オリヴェイラことゼキーニャが関与していたと報道。実行犯は聖州、リオ州、パラナ州の犯罪者と、パラグアイ側の支援者と見られているが、警察はゼキーニャ逮捕を優先課題の一つに挙げている。

なお、ＰＣＣがリオ州の関係者を訓練して銀行を襲わせており、先週だけで６件の銀行襲撃事件が起きた事は２４日付エスタード紙が報道。ＰＣＣのボスで世界的にも有名なマルコ・ウイリアンス・エルバスことマルコラの救出作戦も画策中との情報も流れている。

聖州

陸軍兵３人が湖で溺死

訓練を行っていた最中に

聖州バルエリで２４日、訓練中の陸軍兵３人が湖で溺死する事件が発生した。２５日付伯字紙が報じている。

事故が起きたのは午後５時過ぎで、「バンデイランテ・グループ」と呼ばれる部隊の兵営地内で１５４人の新兵の訓練を行っている最中だった。

陸軍によると、「（聖市ラッパ区にある）第２１隊の兵士３人が、基礎訓練の最中に溺死した」という。現場には消防車６台が派遣され、兵士らを救出、蘇生術も施したが、助からなかった。

２５日午後４時現在で判明しているのは、森林地区での訓練は兵士４人を一組にして行われており、死亡した兵士のうち２人は１８歳だったことや１人は助かったことなどだが、具体的にどういう訓練が行なわれていたのか、水中訓練ではなかったのに４人がなぜ湖に入ったのかなどは明らかにされていない。

「バンデイランテ・グループ」は１９１５年に創設され、陸軍の中でも最も歴史のある部隊のひとつだ。第２次世界大戦にも参加経験がある、由緒ある部隊でもあった。

厄除・自動車交通安全
南米神宮
（一一）五五七五・四七八三

東西南北

以前、聖市西部のペルジゼスで、営業を停止したブラジル銀行の支店に強盗が入り、備品と共に個人データなどを盗み出して問題化したことを本欄で報じたが、これに引き続き、同銀行のもうひとつの営業休止支店が強盗からの攻撃対象になっている。その支店は聖市中央部のサンタセシリアにあり、今年の３月のはじめに営業を中止したという。近隣の路上生活者らが押し入ったのは２１日で、プリンターや椅子などの備品はもちろん、電気の配線や鋼鉄製の設備の一部も壊して持ち出したという。窃盗行為は２４日の朝方まで続いたというが、普通の廃屋でなく、顧客のプライバシーにも関わりうることなので、銀行側の誠実な対処を願いたい。

◎

聖市と近隣都市間のバスや地下鉄、都電の乗車券代わりのビレッテのＢＯＭカード。このカードは種類によって学生証や高齢者の身分証明書としても使えるなど、交通面以外での用途もあるが、５月２日からは新たな機能が加わる。それは「薬局での値引きサービス」で、薬は１０～３０％、個人衛生用品は５％のディスカウントを受けられるという。このサービスで利用者がどこまで増えるか、見ものだ。

◎

今日２６日はサッカーのリベルタドーレス杯の試合が行われ、パルメイラスが敵地ウルグアイで、同国の古くからの強豪ペニャロールと対戦する。グループ・リーグ第５組のパルメイラスは、現在、勝ち点７で同組の首位を走っており、この試合に勝つと、残り２試合を残しての決勝トーナメント進出にかなり近づく。何としても勝っておきたいところだ。

伯人女性

「影響力のある100人」に選出

ジカと小頭症研究認められ

米国タイム誌の発表した「世界で最も影響力のある１００人」に、サッカーの伯国代表ネイマールと並んで伯人女性研究者が選出されたと、２５日付伯字サイトが報じた。

その女性はセリーナ・トゥルシさん。ゴイアス市出身で、現在はペルナンブッコ州にあるオズワルド・クルス財団の客員研究員だ。

「革新者部門」で選出されたトゥルシさんは、ゴイアス州連邦大学の退任教授だ。ジカウイルスと小頭症の関係を調べた研究が認められた。

トゥルシさんは、各分野の研究者や研究機関を集めて、約３０人からなる小頭症研究グループ（Ｍｅｒｇ）を立ち上げた。昨年１月にジカウイルスと小頭症の関連性の調査を開始し、３カ月後には両者に強い関連性がある事を突き止めた。

同氏は同じ功績によって、世界的権威のある学術雑誌、英国ネイチャー誌が昨年末選んだ「最も重要な科学者１０人」にも選出されている。

学会での大評判にもかかわらず、同氏は自身を、まだ謎が残されているジカウイルスについて共同で研究しているグループの代表者の一人に過ぎないとしている。

米国ニューヨークでインタビューに応じた同氏は、「一人でできたことではなく、多くの人の協力があってこそ。今回の栄誉は全伯の医療関係者や研究者に与えられたもので、私は代表して受け取るだけ。科学的な研究が社会全般に知られる事は少ないけど、注目が集まればサポートを切られる可能性も減るわ。研究継続や後進の育成は、健康への脅威に対する解決を見出すために不可欠だから、私たちの研究が選ばれたことはとても重要よ」と語った。

外国為替市況
中銀サイトより
4月25日午後4時現在

米ドル相場	
売	3.1515 R$
買	3.1509 R$
円相場	
売	0.0284 R$
買	0.0284 R$

ナトゥーラ　16年も販売規模がダウン

失業率増加や増税響く
市場競争拡大も影響し
エイボンなどは顧客獲得

ブラジルの美容・衛生用品市場が2年連続で前年の販売規模を下回って縮小する中、ナトゥーラのシェアが再び低下した。

ABIHPECのジョアン・カルロス・バジリオ会長

反対に、エイボンがわずかながらもシェアを引き上げた。またイーペルマルカスの美容品ブランドを買収したフランスのコティー、更にプロクター・アンド・ギャンブル（P&G）が2016年にこの市場でシェアを大きく伸ばした。

ブラジル衛生・香水・化粧品工業協会（ABIHPEC）によると、ブラジルの衛生・香水・化粧品市場の2016年の売り上げは、前年比6%減（インフレ調整済みの実質額による比較）となる450億レアルにとどまった。数量ベースでも前年比4%減、220万トンだった。

ドル安レアル高で為替相場が推移したことで、業界は原料調達コストを引き下げたほか、インフレ圧力の低下も業界の追い風になった。

だが、需要の面から見ると、失業率の高まりや増税といった要因が業界の成長にとって逆風となり、最終的に2016年の市場を縮小させたとABIHPECのジョアン・カルロス・バジリオ会長はコメントした。

「2017年に関して、我々は明るい見通しを持っている。それでも、年金制度改革など連邦政府が進める改革の成り行きを見守る必要がある。公会計の管理は経済を安定させ、インフレを低減させるからだ」とバジリオ会長は話す。

ユーロモニターによると、ナトゥーラは2016年に国内シェアを前年比0・6%失い、10・8%とした。業界第2位の同社は、市場競争の拡大や不況の影響を強く受け、より安価なブランドや新しい販売チャネルにシフトする消費者をキャッチアップできなかった。

なお、2010年の同社のシェアは14・9%で、業界最大手だった。だが2014年以降、業界大手はユニリーバに奪われている。

USB銀行は、ナトゥーラの販売が数量ベースで拡大に向かうのは2017年になると予想するが、それでも、年内に同社のシェアが安定すると言い切るのは時期尚早と受け止める。

他方、シェアを0・2%拡大したエイボンは、現在6%のシェアを持ち、業界第6位だ。同グループは、香水のような高額商品に対する価格調整を実施する一方で、パーソナルケア製品（シャンプーや石鹸）の価格は据え置いた。更に広告費と開発費を引き上げている。

コティーは、2016年にシェアを0・5%引き上げ、4・3%とした。同社のシェア拡大は、買収が後押ししたもので、売上は7倍以上の43億8千万レアルに達した。

最大手でダヴ、トレッセメ、セダといった人気ブランドを抱えるユニリーバのシェアは前年と同じ12・6%だった。

（12日付掲載）

ブラジルビジネス B-side

LC規制の新基準
適用は1回のみ
18年以降の比率はこれから

連邦政府は11日、石油・ガス業界で求められているローカル・コンテント規制に関する国産化比率の新規定について、今後の石油開発鉱区事業入札で有効になることを確認した。

変更は2月に発表されており、国家エネルギー政策審議会（CNPE）が3月11日に承認した。ただし、有効となるのは、年内に行われる石油開発鉱区事業入札に限定される。

陸上油田開発では、最低50%の国産化比率が求められる。探査と生産（E&P）の段階に応じて、それぞれ個別に変動する。外洋の油田開発では探査段階で18%、開発段階で25%、油井の建設では揚採システムに40%、プラットホームでは25%を求める。

2018年以降について、マルシオ・フェリックス石油局長は、これから比率を決定するとコメントした。同局長によると連邦政府は、財とサービスの国内調達及び契約を新基準から拡大させたい意向で、「自発的に国産化比率を引き上げる」メカニズムを業界の開発計画に導入する方向で再検討しているという。

また、その対応として連邦政府は、ブラジル生産運動という計画の枠組みで展開していく方針だ。

（12日付掲載）

チグレが水処理事業に参入
数年で大手の仲間入り目指す

PVCパイプ及び継ぎ手などで知られるチグレ・グループが、スタートアップ企業のBRWSを買収してチグレ・ソルソンエス・パラ・アグア・エ・エフルエンテス（TSAE）に改称、上下水処理事業に参入した。

「チグレのビジネスはプラスチック、すなわち材料ではなく、水処理だ」と、同グループのオットー・フォン・ソーテン社長は言う。

同社は、被買収企業株式の60%を保有し、残り40%は創業者が維持する。買収額は非公開。年内に、水処理事業会社の新たな買収も計画している。

チグレは2020年までに、このセグメントが総収入ベースで7%から10%、利益ベースで20%から25%に成長すると予想している。これは、同社がこれまで展開している事業よりも高いマージンが水処理事業では確保できることによる。

また、今後3年でTSAEは事業を5倍から7倍に拡大し、この業界の大手であるゼネラル・エレクトリックとヴェオリアと並ぶ大手企業の仲間入りを果たす計画だ。

水処理設備は、サンパウロ州インダイアトゥーバ市で製造する。「水は実は高価で貴重な存在。再利用することで、消費者はごくわずかな損失で利用者へと立場を変えることができる」という。

また、設備の組み付けは、TSAEが監督して建設会社に外部委託される。

（11日付掲載）

国外市場が稼動率をフォロー
自動車業界にはずみつく

自動車業界にとって国外市場が引き続き、稼働率の落ち込みを補う重要な市場になっている。為替の安定だけでなく、アルゼンチン国内の需要の拡大といった要因に加え、業界の市場開拓に向けた努力が実り、ブラジル製自動車の輸出を支えている。

国内自動車製造会社協会（Anfavea）によると、2017年第1四半期（1—3月期）の輸出台数は17万2700台、28億ドルで、前年同期を51・5%上回る水準という。

ブラジル政府が、通商活動の活性化を目的とした覚書への署名をコロンビア政府と交わす予定であることについても、同協会のアントニオ・メガーレ会長は、このような政府の貿易協定も輸出に弾みをつけている、と指摘した。

国内メーカーの生産を見ると、3月は前年同月比18・1%増の23万4700台で、第1四半期でも24%増の60万9800台に達している。

ただし、メガーレ会長は、メーカー各社の落ち込み切った稼働率を大きく引き上げるには現状でも不十分、という見方も示した。（7日付掲載）

鉄道貨物輸送が16年に拡大
不況下で2・2%増加

不況下ながらも鉄道貨物輸送は、2016年に前年比2・2%増加して5億300万トンを記録した。全国鉄道輸送事業者協会（ANTF）が12日に発表した。生産性を示すTKU（トン有効キロ）は2・4%増加して340TKUだった。

成長の大部分は、鉄鉱石が貢献した。これは、鉄道線の多くが鉱山と港湾を結ぶようにシステムとして設計されたケースが多く、かつ、季節的要因に縛られることなくコンスタントに輸送する必要があるという事情による。

ANTFのフェルナンド・パエス理事は、鉄道貨物輸送の生産性の向上は、パウリスタ鉄道網のように、このところ国内の鉄道線で進められている複線化が貢献した、と話す。複線化はこのほかにも、バーレのカラジャス鉄道でも行われている。

こうした鉄道線への投資に加えて、港湾でも効率化に向けた対策が進められており、鉄道貨物輸送の効率化に貢献している。港湾での鉄道線の効率化は、複線化だけでなく、引き込み線や車両基地の建設などがある。

ただし、いずれの鉄道線でも効率化の対策余地はまだ残されており、今後も効率化が進むものと、同理事は受け止めている。

パエス理事によると、「鉄道貨物輸送の需給は、需要が供給を上回る」という。例えば、国産大豆の輸出では、港湾に輸送される大豆のわずか30%が鉄道輸送だ。

このため、「拡大の余地はまだ多く、農業コモディティー全体で見ても、鉄道による港湾までの輸送は50%。鉄道輸送へのアクセスが可能であれば、マット・グロッソ州では、現状よりもさらに多くの大豆を生産できていたはずだ」と強調した。（13日付掲載）

鋼材
17年に輸入リスクが拡大
見かけ消費の拡大の裏で

2年にわたって厳しい状況に置かれてきた国内鉄鋼業界だが、その状況が改善しつつある。12カ月間の累積消費の推移を見る限り、鋼材の国内見かけ消費（国内生産と輸出入の和）は6カ月前から回復傾向を示している。

ただし、すべての企業がこうした状況を落ち着いて受け止めているわけではない。例えば、ウジミナスやナショナル製鉄会社（CSN）のようなスラブを中心に生産する鉄鋼会社は明らかに現在の状況を楽観視できるのに対し、ゲルダウのような棒鋼メーカーは依然として厳しい状況に置かれている。

それだけでなく、業界が懸念するのは、市場の回復に伴う鋼材輸入の余地の拡大だ。鋼材需要の回復に対して、国内鉄鋼会社の顧客の一部は国内メーカーから調達していない。

その理由は、鋼材相場だ。中国とアメリカの鋼材価格は2016年末に大きく値上がりしたが、その後、2017年の年明けには安定的に推移している。

さらに3月からは、ドル安レアル高の為替相場で、国内の輸入鋼材相場は値下がりに転じている。このような要因から、輸入鋼材が国内市場でシェアを伸ばしているのだ。

ブラジル鉄鋼協会（IABR）によると、最新の2017年2月までの統計で、少なくとも過去5カ月は連続して、国内見かけ消費が増加している。2月までの12カ月間の需要は1854万トン。需要が底を打った1812万トンをわずかであるが上回った。

だが、その内容を見ると、自動車や白物家電、一般建築に使用される鋼板需要が6カ月間に6%拡大したのに対し、棒鋼需要はむしろ2%減と縮小した。

また、IABRがまとめた2月までの12カ月間のデータを見ると、この間の輸入鋼材の比率は、2016年5月以降で最大の11・1%に達した。

鋼板では2016年5月の水準である9・4%だったのに対して、棒鋼は2016年3月以降で最大の13・7%に達している。なお、この1年間の鋼材輸入は22万9千トンで、国内見かけ消費の増加分に対して39%を占めた。

（18日付掲載）

RDがサービスに注目へ
国内最大の薬局チェーン

薬局チェーンのライアとドロガシルが、2011年に発表した合併の総仕上げとして、新たなチェーンであるRD（ライア・ドロガシル）を立ち上げた。国内最大の薬局チェーンとなり、今後5年の新たな成長戦略も策定した。

2011年から2016年にかけて、店舗数700店舗・粗売上4億レアルから、それぞれ1500店舗・120億レアルへと成長した。

今後の戦略は、サービスの拡大だ。過去に地域密着型の薬局が開拓してきたサービスを、同社は今後10年かけて広げていく。

そうした変化の一環として俎上に上がっているのが、高齢者への対応、システム及びアプリケーションの導入、ワクチン接種サービスといった事業内容そのものの拡大である。

「人と健康、厚生」のスローガンでRDブランドを立ち上げ、「人のケアにフォーカスしてこの分野で成長していく。サービスの改善がそのひとつになる」という。

この成長戦略の一環として、同社は既にワクチン接種を認める薬局のマッピングを進めている。ブラジル薬局チェーン協会と国家衛生監督庁は現在、このサービスの規定に関する協議を進めている。

IMSヘルスによると、民間のワクチン接種市場は、年間およそ2億5千万レアル市場という。RDの場合、全薬局店舗で同サービスを提供するには処置室を平均で4平方メートルに抑える必要がある。

策定される規定がこれを上回る場合には、大きさに応じて、提供できる薬局店舗が限られることになる。

（18日付掲載）

アマゾンで金の採掘再開へ
国際的な規模の開発とも

巨大な金鉱床を抱えながらも、およそ30年にわたって民間による採掘が凍結されてきた、アマゾン熱帯雨林の広大なエリアで事業が再開される見通しだ。

鉱山動力省が7日付官報で、軍政下の1984年に設立された、銅及び関連する埋蔵資源に関する国家保護法（Renca）の執行につながる省令を告示した。これに伴い連邦政府は、2017年末までに開発鉱区の事業入札を実施する。

Rencaの名称には銅が使用されているが、アマパー州からパラー州にいたる広大な地域は、むしろ、金とタンタル、鉄鉱石、ニッケル、マンガンなどが豊富だ。また、今回の省令では、対象となる開発鉱区の規模は不明。ただし、鉱山動力省は、国際的に注目を集める規模の開発になるとしている。

鉱山動力省全国鉱物生産局のヴィセンテ・ロボ局長は、「当該のエリアは、金の生産で世界的にも注目を集める巨大事業になると確信している」という。

（11日付掲載）

B-side
経済ニュース速報 & データベース

・ コピー＆ペーストで報告書が作成可能な最新のビジネスニュースをいち早く入手したい
・ データベース化された情報を利用したい
・ 求めるニュースや話題を伝えてインタラクティブに情報を入手・交換したい

そんな「したい」を、B-Side Solutions がお手伝いいたします。

効率的に連携させて
効果的な利用が可能です

お問い合わせは、サイト運営会社の B-Side Solutions Ltda. へ。
Rua Apeninos, 665 1ºand. Sala3 Paraíso - São Paulo - SP Tel: (11) 3271-5680 http://b-side.brasilforum.com / b-side@brasilforum.com

B-side からのおしらせ
龍谷大学同窓会南米支部が発足

龍谷大学経済学部１期生（昭和 40 年卒）でパラグアイ在住の島崎允也（しまざき・）氏が発起人となり、さる６月 10 日、サンパウロ市内で、パラグアイとブラジルの龍谷大学 OB により龍谷大学同窓会南米支部が発会しました。。

南米支部は当面、社会学部２期生（平成５年卒）の美代賢志（みよ・けんじ）氏が世話人となり、調査・翻訳会社「B-side」の事務所を連絡先とします。OB リストへの登録を希望する方は kenji_miyo@hotmail.com までメールにて連絡ください。

クリッピング調査や翻訳もお任せください

ニッケイ俳壇 (934)

富重 久子 選

◎栗を焼き祖母に至りし想ひかな
○大らかに道辺に育ち花煙草
人声に遠吠えまじる夕月夜
人の世に戦の絶えぬ秋深む
野に山に木立に生まれ秋の声

ヴァルゼン・グランデ　馬場園かね

◎竈の残り火の中へ放りこんだ生栗は、間も無く大きな音を立てて飛び出してくる。支離滅裂に焼けとんだ半焼けの栗を、皆で競争して拾ったものであるが、この句を読んだ私にも「栗とお婆さん」の思い出があって懐かしい一句であった。

「祖母に至りし想ひかな」という言葉の中に、祖母には両親とはまた一筋違った想いのあるもので、季語の「栗」に因んでの句の中に測り知れない想いの篭められた、佳句であった。

○二句目、大らかに咲く花煙草の一句。煙草の花の故郷は南米アンデス山脈の高原地帯である。煙草の花は淡紅色で、茎の先端に咲き、美しい。高さは二メートル位で、移民してきて直ぐのパラナの奥地で見た事があったが、煙草の花とは知らなかった。

この句のとおり、丈高く「おおらかに」道端に咲く花である。

五句を通じて巻頭俳句として推奨させて頂く。

ボッポランガ　青木　駿浪

◎気安さに話の弾む月見豆
高嶺を連ねてはるか鰯雲
仲秋の園を歩けばハーミング
浄土とは善悪の無し秋彼岸
◎中秋の名月を気の会う人々と寄り合って見ることを「月見」とよぶが、日本では俳句の仲間と毎年集まって、ついでに句会もやってという事であったが、ブラジルに来てからは全くしなくなった。ただ「ああ！今夜は満月だな」と思うだけで、ベランダから満月を暫く眺めているだけの、寂しいお月見である。

この句の様に、気の会う人々と話が弾んで、芒を壷に活け、月見饅頭や月見豆をつまみながらの月見は実に楽しく、思い出深いものである。しかし、ブラジルでは何となく夜の町に出る事が敬遠され、地方のようなゆっくりした「月見」も出来ない。作者は地方に住んでいて、楽しいお月見の佳句であった。

ペレイラ・パレット　保田　渡南

◎花明かりしてパイネーラ闇に浮き
凶作に耐えて家族の絆かな
実マンガの枝重かりし風に折れ
立釣りの脇水蛇の泳ぎ去る
◎「パイネーラ」は三十メートルにもなる大木で、移民初期にお寺の庭にあってよく咲いていた。遠くから見るとまるで桜のような花が咲き、このパイネーラの花が咲くと、移民たちは櫻の代わりに郷愁をそそられたと聞いている。移民にとっては懐かしくも心癒される花であった。

どの俳句も、季語もリズムも整った佳句である。

サンパウロ　松井　明子

◎故里をめざして今日も渡り鳥
もぢゃもぢゃの不気味な姿鶏頭花
流星や亡き娘の名前呼んでみる
老夫婦復活祭の礼拝に
◎秋も寒くなる頃、南の方からやって来る雁や鴨の姿が見える。

それらのほかにも、内陸を目指して群れを成して移動してきて暫く寒さを凌ぐのである。

○国境をなす大江や鳥渡る　佐藤いさを
○ブラジルに帰化する話鳥渡る　橋本　垂南
○鳥渡る気長に待てるバルサ客　森光　筑水

サンパウロ　橋　鏡子

◎相合傘連れは愛犬秋しぐれ
守護神に土下座の祈り土人の日
柳散る解剖祭といふ儀式
秋時雨いずくの赤子泣きやまず
◎冬の近づいた頃、晴れているのに急に雨が降りだす事がある。その雨は直ぐ止んで晴れるが、何となく侘しい感じが残るのを「秋時雨」と呼んでいる。

所要で犬を連れて出た作者は、急な秋時雨に出会い、手持ちの雨傘を広げて帰路を急ぐ。なんと、相合傘の連れは「愛犬」であったという一句。この作者らしい機知に富んだ佳句であった。

インダイアツーバ　若林　敦子

◎お鮨屋さん今日の白味は鱸だと
独り居の声なき一日ちちろ鳴く
停電の夜の深さや秋の声
復活祭忘れていたる旅プラン
◎「鱸」は美しい体形の少し細長い魚である。ブラジルでも最近よく店にあって買ってくるが、生きがよいと刺身にしてもあっさりして美味しい。

お鮨屋さんで「今日は息のいい鱸がありましたよ」、と何時もの板場さんがお得意さんに話している一句。中々機智にとんだ佳句であった。

イタペセリカ　山畑　泰子

母国へと柳散る頃一人旅
土人の日自然尊ぶまつりかな
むかごの実ふれれば落ちる掌
鱸釣り大物狙ひ竿をふる
○秋の初め頃はまだ青々していた柳の葉も、薄ら寒い風が吹きそめると、急に枯れ色になり、散り始める。川面も川の土手も柳の枯れ葉で秋の深まっていく様子で、うら寂しい風景である。

そんな母国へ一人旅で帰国して、ゆっくりと日本の秋の風情を心行くまで味わいたいという作者であろうか。しみじみと味わいたい佳句であった。

サンパウロ　平間　浩二

◎ひと声に一糸乱れず鳥渡る
真紅なる燃ゆるが如き鶏頭花
星飛んで一瞬無口になりにけり
鬼灯や幼な日偲ぶあの音色
◎渡り鳥は繁殖地と越冬地を異にするため、毎年季節ごとに移動する習性がある。よく西の空へ移動する集団を見たものであるが、この句のようにその中の長たる鳥が、掛け声をかけるという声を聞いた事はまだない。こうして「一糸乱れず」に集団で移住するなど、人間様より素晴らしいと思ったりする。珍しい佳句であった。

ヴィネード　栗山みき枝

◎サボテンの花の命を惜しみけり
庭すすき風の吹くまま右左
ラベンダの淡き花色池の辺に
カトレアの今酣（たけなわ）に花誇り
○四句とも総て花の俳句であった。きっと花の好きな方であろう。私も花が好きで、狭いベランダにあれこれ頂く花の苗を植えるが、何しろ手入れが行き届かないで寂しい花ばかりである。

「サボテンの花」は、友達に貰って一度だけ花が咲いた事があるが、長く愛らしく咲きついで大事にしている。名前を知らないので勝手に「砂漠の薔薇」とつけて句友に紹介している。

これからも草花の写生俳句を期待したい。

◎投句送り先＝
HISAKO TOMISHIGE
Rua Oscar Freire, 2077, ap. 151
Jardim America, CEP 05409-011
SAO PAULO

読者文芸

月曜句会（4月分）

ばらの香もほのかに運んで扇風機　故・清本　美恵
妥協なり氷も溶けしリモナーダ　〃
新年会ぱちんと割箸此処ブラジル　〃
花よりも命短し露の玉　笠石　春江
その人に心通わせ書く賀状　須賀吐句志
アセローラぽとりぽとりと夏はゆく　畦柳　道子
住み古しポンペイアにて秋惜しむ　田中　菊代
秋立つや小さな旅に出て見たし　岩本　洋子
万緑によろずの葉型見つけたり　浅海喜世子
若き娘ら枝豆食べてよくしゃべる　佐々木友栄
好きな事させてもらって夏休み　鹿島　和江
桔梗花ばあちゃん好きな花だった　作野　敏子
青ぶどう一と雨ごとに房ふとる　白石　幸子
赤とんぼ川の汚れに染まらずに　前田　昌弘
もう一度再起一番トマテ植う　浅海　護也
夏の宵歩道もバーの店のうち　袴田みつ子
青柿を赤く描いて悟りかな　西　まさる
此処に居れば此処が都よ　住谷ひさお
昼寝覚め老いし身をふとあずけたく籐寝椅子　伊那　宏
病葉の落ち散るを見て胸騒ぎ　脇山千寿子
辿り着きどっと吹き出る玉の汗　富岡　絹子

新生吟社（4月分）

シナリオの通りに行かぬ人生路　柿嶋さだ子
会釈して通ればみんな笑み返す　荒井　花生
八十路坂普通列車で行くつもり　今立　帰
定年後意外に長い通過道　堀内のぼる
通過する時を大事に日々努力　大城戸節子
踏まず通る落花イッペー黄の絨毯　渡辺　文子
トランプはまたもカードを切り損ね　かんばら
一通の辞令で人は変えられる　飛松　信雄
質屋門母が通った夢館　大塚　弥生
通じない言葉の壁に悩む過去　斉藤　晃伯
通り雨過ぎて吹く風爽やかに　井上　風車
耐えてきた人生ありて今の幸　坂口　清子
声聞けば心の声が通じくる　堀江　渚
ムリ通れば道理引っ込む浮世かな　毬井　べる
冗談が通じる友は真の友　秋吉　寿子
身の丈に合わせて歩く本通り　早川　量通
通勤の靴に聞かせる俺の愚痴　青井　万賀
闇を裂き命の果てを飛ぶ蛍　藤倉　澄湖

「塔」歌会記（4月分）

つま先に冷気の上る雨の夜はけぶれるほどの焼き塩つくる　岡野　くに
つつがなく平均寿命越えてより肩身もせまく小さく生きぬ　神林　義明
山に上に真夜に星らと語るとう磐は無言でわが前にあり　後藤　弥生
あの人はもう戻らないこの家に気分転換コーヒーをのむ　五木田洋子
ふたりしかわからぬ情を今一度さくら咲く頃あたために行く　小林　咲子
長き髪を耳にかけつつ乙女子はシャンプーの香と駆け抜けてゆく　山川　知子
蜂鳥が蜜をすいおり春先に返り咲きたるアロエにまつわり　谷口　範之
道端の青きひるがお塀にのり空を恋うがにあまた咲きおり　滝谷ひさ子
卯花のにおう垣根に口ずさみ集う新年白き花咲く　藤重　昌子
かけ声にイルカはジャンプをくり返す跳ねる飛沫に人ら手を打つ　野口　民恵
たそがれのラジオの音に聞きいれば津軽ジョンガラ吹雪のひびき　山上　もと
居直れば許してくれる友のあり3時間後に電話するとう　山本　康子
「馬鹿」の字義は誤りなりぬ飼い主の棺に馬が鼻面こする　山岡　秋雄
目は吾子をゆるせぬ色になりおらん六に負けたる七のわが裡　滝　友梨香

〈歌会記〉

右の歌の中で「あの人はもう戻らない」「ふたりしかわからぬ」、この二首の相手は誰かはっきりと夫か恋人か表現していず読者に解り難いと言われそうだが、それを読者に想像させてこの歌は面白くなっている。読者が想像できる箇所を残せと教える日本先生方の指導に叶っている。

「六に負けたる七のわが裡」この歌の第四五句は、右の二首よりさらに解らない人が多いはず。人の心には善悪が共に棲み、その時のこころの状態で意地悪を言ったり、したり良い事をしたりする。七は神の数字六は悪魔の数字と聞いたが、どの国でも一二三と数えるとき、六と七の数字は隣り合わせていることを思い私の心理を歌にした。

こちらでは誰一人解らない歌を作るべきでないと昔は教えたそうだが、私は短歌を始めた九〇年ごろから、解らない人に合わせ歌を作るべきでないと教えられている。解らない人が多くいても、たった一人わかる人が居れば良いということであろう。

解らない人は調べ学んでこそ、その人の作歌にプラスになるとも教えられている。勿論、文法や表現の間違いのない歌を指してのことである。鏡も歪んで映るものがあるし、歌会は歌の鏡と先月の修正も必要と及ばずながら「塔」歌会は努力している。

「塔」歌会は栃木県人会館で第二水曜日一時―四時。　滝　友梨香
TEL　五六八六一七五八九

Eメールでの投稿先
bunguei.nk@gmail.com

直木と2冠で賛否が交錯
存在感増す「本屋大賞」
「標　点」

2017年本屋大賞の授賞式で記念撮影する恩田陸さん（前列中央）と全国の書店員＝東京都港区

【共同】2017年本屋大賞は恩田陸さんの「蜜蜂と遠雷」（幻冬舎）に決まった。04年に始まった同賞で初めての直木賞との2冠。恩田さんは05年にも本屋大賞を受けており、2回目の受賞も初の快挙。だが「打倒、直木賞」を掲げて始まった賞だけに、戸惑いの声も広がる。

「今年、とても大きな事件が起きました」。東京都内で開かれた本屋大賞授賞式、壇上で青森県八戸市の成田本店みなと高台店で文芸書を担当する桜井美怜さんが切り出した。「どうして本屋大賞は直木賞と同じ本を選んだのか、問われることはあるでしょう。そうせざるを得ないほどこの作品が素晴らしかった」

しかし、神奈川県内の、ある書店店長は困惑顔だ。「本の売れない時代に、少しでも多く売るためにあるのが本屋大賞。直木賞を受賞して売れてしまった作品は、いまさら売りにくい」。書店員の投票で決まる本屋大賞。すでに注目を集めた「蜜蜂と遠雷」への投票を避ける書店員も多いのではという予測もあった。

始まりは手作りの賞だったが、06年のリリー・フランキーさん「東京タワー」、09年の湊かなえさん「告白」などミリオンセラーを連発。年々注目は高まり、賞も権威をまとった。

「既存の賞へのアンチテーゼとして始まったが、もう直木賞をそれほど意識していない」と本屋大賞実行委員会の浜本茂理事長は語る。

出版社も賞に寄せる期待は大きく、その分、賞の行方に振り回されてきた。「どぶ板選挙のように書店を回り、プルーフ（見本）をばらまくこともあるが、そればかりでは疲弊してしまう」と大手出版社の文芸編集者はこぼす。過熱を警戒し、実行委員会は近年、ノミネート作品が発表されてからの書店への“戸別訪問”を自粛するよう、出版社に伝えているほどだ。

一部の書店では、他の作品をてこ入れする動きも出てきた。MARUZEN&ジュンク堂書店は大阪・梅田店など28店で「これは書店員の声」だとして、独自に「本屋大賞第1位」と銘打ち、“本家”本屋大賞で3位だった塩田武士さんの「罪の声」（講談社）を推すキャンペーンを始めた。

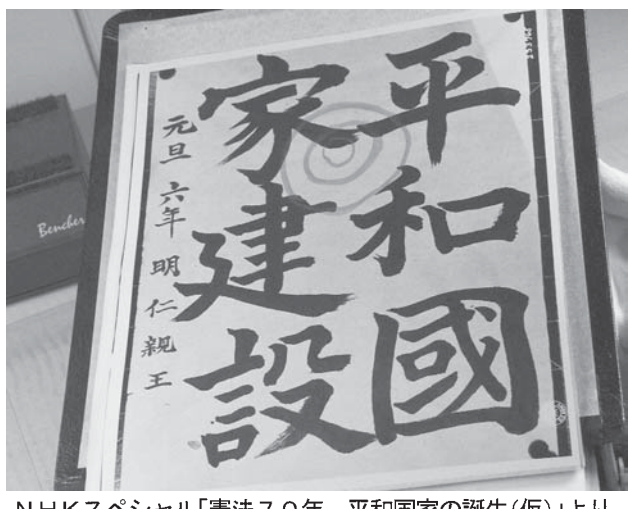
波紋の広がりは、賞の大きさゆえ。出版業界に詳しいライターの永江朗さんは「ビジネス面で、本屋大賞は直木賞を超えた。一度受賞した作家でも優れた本なら再び賞を授与できることを示したのも、既存の文学賞にはできないこと」と評価。一方で「そもそもある程度売れていないとノミネートされにくいのは構造的欠陥だ」と、賞の在り方に疑義も呈した。

MARUZEN&ジュンク堂書店での「罪の声」のキャンペーンの様子＝大阪市北区

憲法生んだ舞台裏に迫る
Nスペ「平和国家の誕生」

【共同】日本国憲法の施行70年を迎える憲法記念日を前に、憲法誕生の知られざる舞台裏に迫るNHKスペシャル「憲法70年　平和国家の誕生（仮）」が、30日午後9時からNHK総合で放送される。番組は、「昭和天皇実録」の公開などで新たに判明した事実を紹介する。昭和天皇は敗戦直後の1945年9月4日、「平和国家の確立」を勅語で明示し、憲法改正の調査を命じていたという。

その後、幣原喜重郎首相が連合国軍総司令部（GHQ）のマッカーサーに戦争放棄を提唱し、GHQが戦力不保持の草案を作った。その草案の条文に当初はなかった「平和」の文字がどこから来たのかなど、憲法の誕生に至る1年8カ月をたどる内容としている。



NHKスペシャル「憲法70年　平和国家の誕生（仮）」より。米国立公文書館蔵の資料

変わらずに、自然体
「ツバキ文具店」主演
多部未華子

【共同】きりっとした印象的なまなざしには、少女のかれんさと大人の女性の芯の強さが同居する。コメディエンヌとしての活躍はもちろん、自然体の演技も光る多部未華子。NHK総合の連続ドラマ「ツバキ文具店～鎌倉代書屋物語」（金曜夜）では、依頼者に成り代わって一から手紙を書く「代書屋」を演じた。「言葉で伝えることの大切さがストレートに伝わって来る作品になっている」と手応えを感じている。

多部が扮する雨宮鳩子は、「先代」の祖母カシ子（倍賞美津子）に後継者として育てられるが、その厳しさに反抗して家を飛び出す。カシ子の死を機に、8年ぶりに故郷・鎌倉に戻り、思いがけず店を継ぐことに。新米の代書屋としてさまざまな人々との出会いを通じ、成長していく。

「戸惑ったり、振り返ったりしながら、それでもやっぱり、目の前にいる人と関わり、生きていかなきゃいけない」。演じる役と自分自身の共通点を探すことはしないが、今回はすんなりと理解できた。

NHKの連ドラへの出演は20歳でヒロインを務めた連続テレビ小説「つばさ」（2009年）以来。鳩子が鎌倉を離れた期間と同じだ。その間、コンスタントに作品に出続け、キャリアを積み上げてきた。「気付いたら、8年たっていた。何も変わらないです。目の前に来た作品を頑張る、みたいな感じでずっときた。いままで目標も願望もなく過ごしてきたので、これからも変わらないんじゃないかな」

もし代書を頼むなら、相手は中学の担任の先生。苦手だったが、高校受験のときに親身になって相談に乗ってくれた。後日、ふと思い立ち、お礼の手紙を書いた。「住所も聞いて、封までして。結局、恥ずかしくて出せませんでした」

たべ・みかこ　1989年生まれ、東京都出身。映画「あやしい彼女」など。

「（舞台となった鎌倉には）住みたいなって思います。すごく風情があるし、海も山もある。すごくいいバランスだなって」と語る多部未華子

『三橋貴明の「新」経世済民新聞』
4月21日版

追悼　渡部昇一　先生

『紫禁城の黄昏』完訳版の意義

上島嘉郎@ジャーナリスト（『正論』元編集長）

右側が渡部昇一さん（ＤＨＣテレビのサイトより

論壇の重鎮として長く活躍されてきた渡部昇一先生が４月１７日、８６歳で亡くなられました。幾度も謦咳に接し、その学識の深さ広さに驚嘆すること再々でした。

渡部先生の言論活動は、ＧＨＱにつくられた戦後の「閉ざされた言語空間」にあって、常にそれを打ち破ろうとする意志に貫かれていました。今日では考えられぬほど、朝日新聞・岩波書店の権威が世を覆い、「左翼・リベラルにあらずんば知識人にあらず」と見なされた時代に「保守」の旗を掲げられました。

筆者にとって印象深い話をご紹介し、渡部先生への追悼と敬愛の念に代えたいと思います。

『紫禁城の黄昏』（Twilight in the Forbidden City）という本があります。著者は満洲国皇帝・愛新覚羅溥儀の個人教師だったイギリス人レジナルド・ジョンストンで、１９３４年３月に英国ヴィクター・ゴランツ社から出版されました。邦訳として入江曜子、春名徹（翻訳）による岩波文庫版が１９８９年に、中山修（翻訳）、渡部昇一（監修）による［完訳］が２００５年に祥伝社から刊行されています。

なぜ渡部先生監修の祥伝社版は［完訳］と銘打たれているのか。渡部先生は『諸君！』（平成１７年５月号）に“歴史のｉｆ”と『岩波城の黄昏』」と題して詳述されましたが、清朝末期の紫禁城（宮城）の内外状況について、また溥儀が日本公使館に逃げ込んだ状況について、同書が比類なき第一次的資料であると評価されました。

以下、渡部先生に直接うかがった話を、先生の一人称にまとめてご紹介します。

〈『紫禁城の黄昏』を出版したヴィクター・ゴランツ社は、当時台頭しつつあったファシズムとナチズムに対抗して、その種の「堅い本」を発行して成功していた左翼出版社でした。ゴランツ社が日本の帝国主義を擁護するような本を出版するわけはありません。ゴランツは「自分の信念に反する本は一冊たりとも出版しようとしなかった」といわれた男で、ジョンストンの本はその内容の重要さにより出版されたのだといってよいでしょう。

その意味で、もし『紫禁城の黄昏』が、東京裁判に証拠資料として採用されていたら、私は当然、これは第一級資料として採用されるべきものだったと確信していますが、そうなれば東京裁判そのものがほとんど成立しなかったでしょう。東京裁判は、日本には大陸侵略の共同謀議があったと決め付けていますが、溥儀に満洲国建国の熱望があったことが認められれば――事実あったわけです。

そのことは溥儀の満洲への“帰郷”を、唐紹儀（中華民国最初の国務総理）が、「満洲の先祖が、シナと満洲の合一の際に持ってきた持参金の“正当な世襲財産”をふたたび取り戻したまでのことだ」と語ったことからもわかります。となれば、日本の大陸侵略は共同謀議によるという起訴の訴因そのものが成り立たなくなります。だからこそ採用されなかった。

またこの本が、満洲事変の調査のためにやってきたリットン調査団が結成される前に出版されていたならば、「将来、満洲はシナ政府主権の下に地方自治政府になるべき」などという見当違いの勧告を彼らはしなかったでしょう。ジョンストンはリットン卿らを「シナの歴史に無知な連中」と語っていたと伝えられますが、そのとおりなのです。

満洲族はシナ（当時は明朝）を征服しましたが、その満洲族後の皇帝は１９１２年の辛亥革命で退位を余儀なくされた。溥儀は皇帝の称号と年金は受けましたが、その後１９２４年の馮玉祥のクーデターで紫禁城を脱出し、日本公使館の保護を受けました。彼は先祖の墓陵がシナ兵によって爆破され埋葬品が奪われたのを見てシナに愛想を尽かし、父祖の地に戻った。こういう知識が調査団の共通認識として確立されていれば、満洲国の正統性に目が向いたでしょう。

岩波文庫版の『紫禁城の黄昏』は完訳ではありません。第１章から第１０章までと、第１６章がばっさり削除されています。その理由は、「主観的な色彩の濃い」部分だからというのですが、これは「日本悪しかれ」の左翼史観にとって都合の悪い部分を削除したというのが本当のところだと私は思っています。

削除されたジョンストンの記述を示して読者の判断を仰ぐことにしましょう。たとえば削除された第１章の第１ページにはこういう記述があったのです。

「一八九八年当時、満洲に住んでいた英国の商人たちは“ロシアが実質的に満洲を併合するのを目の前の現実として”語っている。英国の宣教師の指導者も、“私のみならず、私のもとで働くどの宣教師も口を揃えて、満洲とは名前だけで、ことごとくロシアのものと思われると明言した”のである。

これは、眼前にある今の満洲問題の背景を理解しようという者なら、絶対に忘れてはならないことである。シナの人々は、満洲の領土からロシア勢力を駆逐するために、いかなる種類の行動をも、まったくとろうとしなかった。もし日本が、一九〇四年から一九〇五年にかけての日露戦争で、ロシア軍と戦い、これを打ち破らなかったならば、遼東半島のみならず、満洲全土も、そして名前までも、今日のロシアの一部となっていたことは、まったく疑う余地のない事実である」

ジョンストンはこれにさらに、ドイツやフランス、イギリスによるシナ蚕食の事実を挙げていきます。しかもこうした事例には豊富な註をつけて、発言の根拠を明らかにしています。いったいこうした叙述のどこが「主観的」なのか。

またリットン報告書に、満洲独立運動について「一九三一年九月以前、満洲内地ではまったく耳にしなかった」と書かれているのを、ジョンストンはそれが事実でないことを当時の資料で証明しています。こんな事実の羅列が続くのですから、東京裁判史観や戦前のコミンテルン史観に染まった人たちにとっては、ジョンストンの本は何章でも削除したかったのでしょう。〉

関心のある読者は、岩波版と祥伝社版を読み比べてみることをお勧めします。

歴史は万華鏡のようなものです。立つ視点、見方によって見える絵柄が変わる。日韓併合も、多くのコリアンから見れば、「口惜しい、無念だ」となるでしょう。しかし、その被害者感情をもって日韓併合の歴史的経緯や事実関係を捨象し、「加害者・被害者」のみの図式で語り、なおかつそれに完全なる同意を求められても日本人として肯定できるものではありません。

渡部先生はこうも語られました。

（どんな国の歴史にも影はある。それをかき集めてきて、これでもかと子供に教え込んだら、その国は衰弱を免れない。英国の哲学者オーウェン・バーフィールドは、「歴史の事実は雨上がりの大気中にある水滴のごとく無数にある。その断片を拾い集めればどれも事実だが、ある視点からそれらを見ると虹が見える。その虹がその国の歴史というものである」と語っています。

つまり無数にある歴史の事実から、輝く虹を見せることが一国の歴史教育の要なのです。美しい虹が見える視点を与えることが、戦後の日本の教育からはすっぽりとなくなってしまった。日本人の見る虹と、中国人の見る虹が異なるのは当たり前のことで、同じ虹を見せようとすること自体がナンセンスです。日中友好も日韓友好も結構ですが、このことは「友好」の名のもとに譲歩するような筋の話ではないのです。〉

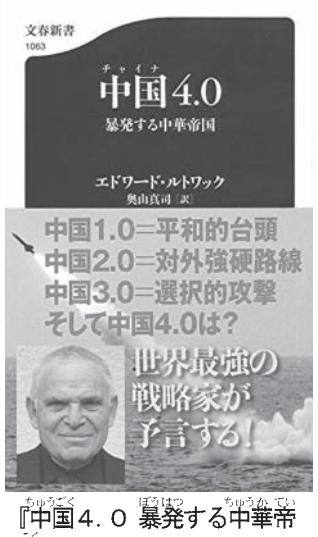
日本を愛し、日本を守ろうと「言葉」と「事実」をもって奮闘された渡部先生の「遺言」の一つとして心に刻みたいと思います。

心よりご冥福を祈るとともに、学恩に感謝いたします。

「新」経世済民新聞 http://38news.jp/
※メルマガのバックナンバーを以下でご覧いただけます。
⇒ http://www.mitsuhashitakaaki.net/
●三橋貴明のブログ
⇒ http://ameblo.jp/takaakimitsuhashi/
●有料メルマガ
⇒ http://www.mag2.com/m/P0007991.html

エドワード・ルトワック『中国４・０：暴発する中華帝国』を読み解く

（奥山真司氏、翻訳）



『中国４．０ 暴発する中華帝国』（エドワード ルトワック著、文春新書、２０１６年）

【本の要旨】

ベトナムの反発。

まず、中国は、ベトナム沖にオフショアの石油掘削用のプラットホームを送り込み、２０１４年８月まで居座るつもりだった。

ここで明確になったのは、中国がベトナムについて全く無知だったということだ。

ベトナムと中国は２０００年間も隣国であったことを考えれば、これは驚くべきことである。

北京側は、ベトナム政府が理性的な考えにしたがって、中国の押し付けるルールを飲み込むはずだと考えていた。

石油プラットフォームを備え付ければ、中国はさらに強力な艦隊を送り込むので、ベトナムは「もう抵抗できない」と冷静に計算して手を引くだろう、と。

ところがベトナム側は、「たしかにこちらが海の方面で劣勢なのは認める。これは昔から変わらない事実だから、われわれもよくわかっている。よって、われわれは別の方面で戦うしかない」という形で反応したのである。

つまりベトナムは、降伏しなかったのだ。彼らには護るべき「国体」があり、それは「決して降伏しない」というものだ。

感情に圧倒される冷静な頭脳。人類の歴史は、長きにわたる犯罪と愚行の歴史である。

それに疲れ、犯罪と愚行を行うエネルギーを喪失したほんのわずかな期間にだけ平和が訪れる。

たとえば、日本の真珠湾攻撃決定の瞬間は、人類の頭脳の冷静な働きがもっとも必要とされた瞬間の一つであろう。

ところが、当時の東京は、軍が感じていたフラストレーションにすべてが支配され、冷静な判断のための大きなチャンスを逃してしまった。

２００３年のアメリカでも、冷静な頭脳は感情に圧倒されてしまった。９・１１事件に対する復讐の感情が社会全体を支配していたのである。

２００９年の中国も同じである。

どんな大国であっても、リーダーも、国民も、こうした激しい感情に支配され、取り返しのつかない過ちを犯しうるのである。

情報のフィードバック・システムはない。インテリジェンスは、国家にとって極めて重要である。

すでにスターリングラードで敗戦が確定していたにもかかわらず、ナチスが１９４５年５月まで政権の座にいられたのは、ヒトラーがナチスの親衛隊（ＳＳ）の情報部（ＳＤ、後の国家保安本部）という、インテリジェンスのシステムを確実に掌握していたからだ。

国家保安本部のトップ、ラインハルト・ハイドリヒに上がられてくる報告書は、１００％事実に即したものであった。

たとえばヒトラーの演説の聴衆の受けがよくなければ、その事実をそのまま書いていたのだ。

つまりヒトラーが最後まで政権を握ることができたのは、正しい情報のフィードバック・システムがあったからだ。

ところがソ連にはそのフィードバック・システムがなかった。

現在の中国の情報フィードバック・システムも機能していない。

ミャンマーは、中国にとって決定的に重要な同盟国である。

ここに道路を建設して雲南省を通過する物流ルートを完成させ、マラッカ海峡をバイパスすることは、中国にとって死活問題となる巨大なプロジェクトだ。

それにもかかわらず、ミャンマーの世情に関する重要情報や、ミャンマー国民の不満の情報を、誰も上層部に伝えなかったのである。

アフリカのマリへの進駐をフランス軍に命じたオランド大統領に言及したが、彼はその命令を電話一本で伝えたのだ。

日本がもし尖閣を守りたいのなら、日本のリーダーにもこのくらいの意識が必要になってくる。

より具体的に言えば、（Ａ）「領土を守る」という国民的コンセンサスと、（Ｂ）それを実現するためのメカニズム、つまり電話をとって自衛隊に尖閣奪還を指示できる仕組みの両方が必要になる。

これは国会の承認を必要としないものでよい。なぜなら自国の領土を守るには、スピードと自律的な動き、それに信頼性が不可欠だからだ。

ここで肝に銘じておくべきなのは、「ああ、危機が発生してしまった。まずアメリカや国連に相談しよう」などと言っていたら、島はもう戻ってこないということだ。

ウクライナがそのようにして、クリミア半島を失ったことは記憶に新しい。

★以下、訳者・奥山氏の解説。

ルトワックは「戦略の逆説的論理」をどこで思いついたのであろうか。

ギリシャのヘラクレイトスやプロイセンのクラウゼヴィッツなどからヒントを得ているようなのだ。

よく話を聞いてみると、どうやら軍人としての自分自身の経験によるところが多いようだ。

ただし『孫子』の影響があることもここで特筆しておくべきかもしれない。

ロシアが２０１４年にクリミア半島を併合したことはわれわれの記憶にも新しい。

ルトワックによれば、その直前にプーチン大統領は、ロシア内の国際政治関係の識者を集め、クリミア半島をロシアが占領した場合に諸外国がどう反応するのかを徹底して聞いたという。

ドイツも、イギリスも、そしてアメリカも、それほど強くロシアに抗議できないと判断した上でプーチン大統領は軍にゴーサインを出して、われわれの知るように「ハイブリッド戦争」（非正規軍、特殊部隊、宣伝工作、情報操作などさまざまな手段を組み合わせた作戦形態）という形でクリミアを「奪還」したのである。

つまりロシアは、中国と違って戦略が上手い、ということだ。

ルトワックは、ロシアと中国を比較して、「ロシアは戦略を除いてすべてダメだが、中国は戦略以外はすべて上手い」と表現している。

やや大雑把かもしれないが、この言葉は言い得て妙といえよう。

ルトワックが雑談の中で私に語ってくれた、「戦略家としての心得」というものを紹介したい。

「潜在的な敵国が存在し、その敵国に対する軍備や戦略を考える戦略家として取るべきなのは、保守的な態度だ」ということだ。

つまり戦略家というのは、相手が１００隻の軍艦を持っていると「公表」されているのであれば、真偽はともかく、それを前提にして十分対抗できるだけの能力を備えるように国家のリーダーたちに進言しなくてはならない、ということだ。

【メルマガ発行者のコメント】本書は、ルトワック自身が温泉旅館で語ったものを、訳者の奥山氏が翻訳＆筆記したもののようだ。合わせて約７時間あまりの温泉の口述筆記といえよう。欧米の人の書いたものは、大抵難しく、また翻訳すると、またまた難しくなる。しかし、今回はルトワックが語ったことを奥山氏がそのまま日本語に訳しているので、わたしのような戦略素人にも読みやすく、分かりやすく、面白く、たいへん嬉しかったです。ルトワック本のさらなる続編も期待したいです。

★エドワード・ルトワック『中国４．０：暴発する中華帝国』の詳細・amazon購入はこちら↓
http://amzn.to/1nkpUYj

まぐまぐメルマガ
『国際インテリジェンス機密ファイル』
http://www.mag2.com/m/0000258752.html
公式ブログ
『国際インテリジェンス機密ファイル』
http://ameblo.jp/jyoho2040/
【発行】国際インテリジェンス研究所

争点は「都政の透明化」

豊洲判断時期、明言せず
小池知事インタビュー

【共同】東京都の小池百合子知事は25日、共同通信のインタビューに応じ、7月2日投開票の都議選では情報公開など都政の在り方が最大の争点になるとの考えを示した。「旧態依然とした都政の延長線にするのか、大きく新しいページをめくるのかだ。都の情報の透明化をしていく」と述べた。

インタビューに答える小池百合子都知事

自身が事実上率いる地域政党「都民ファーストの会」が公認や推薦をする支持勢力で過半数を目指すとした上で「（支持勢力に自民党は）今は、入っていない」とした。

焦点となっている豊洲市場への移転可否の判断時期は「手続きの流れ次第」と明言せず、早期の豊洲移転を公約に掲げた自民党に対し「責任をほったらかしにして前に進めるのは自民党的だ」と批判した。

民進党の蓮舫代表が「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ「テロ等準備罪」を新設する組織犯罪処罰法改正案が都議選の争点になるとの認識を示したことには、「明らかに国政の問題」と否定した。

「テロ対策は必要だと誰もが思っている。（国会）審議が混乱しており、政府はなぜこの法案が必要かを国民に伝えるべきだ」と注文を付けた。

2020年東京五輪・パラリンピックの都外に設けられる仮設施設の費用分担問題に関しては「事務的には（協議が）進んで煮詰まっている。役割分担を決め、それを応用していく。5月中にはそれができるとみている」と話した。

その上で「五輪はオールジャパンの祝祭にしたい」と語り、国や開催自治体、国民に機運醸成への協力を求めた。

都民ファーストの会が25日までに公認した候補者36人中、女性は14人（約39％）。小池知事は、国会で「政治分野における男女共同参画推進法案」が成立する可能性が高まっていることを「喜ばしい」と歓迎し、法案が掲げる候補者の男女同数は同会にも「良い目標だ」と語った。

日本郵政、損失4千億円
豪社の業績不振で初の赤字

記者会見する日本郵政の長門正貢社長（右は日本郵便の横山邦男社長）

【共同】日本郵政は25日、傘下のオーストラリア物流会社トール・ホールディングスの業績不振に伴って、2017年3月期に4003億円の損失を計上すると発表した。純損益は4009億円の赤字（前期は4259億円の黒字）に転落する。通期の純損益の赤字は07年10月の郵政民営化後、初めて。

経営責任を明確化するため、日本郵政と日本郵便の全役員は役員報酬の5～30％を6カ月間返上する。トール買収時に日本郵便の社長だった高橋亨同社会長は代表権を返上する。

日本郵政グループは全国の郵便局ネットワークを維持することが求められており、早期の経営立て直しが急務となる。郵便・物流の先行きは厳しく、ゆうちょ銀行とかんぽ生命保険の収益に依存する体質が当分続きそうだ。

日本郵政グループが15年に買収したトールは、資源大国オーストラリアの経済が鉄鉱石などの価格下落で減速したのを背景に、取扱量が減少して業績が低迷した。ブランド価値に当たる「のれん代」の評価を引き下げるなどしたことから、17年3月期の純損益見込みが従来予想の3200億円の黒字から大きく落ち込んだ。

日本郵政の長門正貢社長は東京都内で記者会見し、赤字転落について「役職員一同、大変重く受け止めている」と謝罪。トール買収の際の見通しの甘さも認めた。

再建策としてトールの従業員約4万人のうち、17年1～3月に300人を削減し、17年度にも1700人減らす。長門社長はトールを売却せず、企業統治（ガバナンス）を強化して、引き続き国際物流事業の中核に位置付けると説明した。

記者会見に同席した日本郵便の横山邦男社長は、少子高齢化で収益が厳しくなっている国内の物流事業の強化策について、他社との提携を模索する方針を示した。

地蔵に託す震災記憶伝承
山形のNPO、3県で建立

【共同】東日本大震災で被災した岩手、宮城、福島3県に、山形市のNPO法人がお地蔵さんを建てている。犠牲者を追悼し、震災の記憶と教訓を後世に伝えるのが目的で、発生から6年となった3月11日には宮城県七ケ浜町に建立。「息の長い取り組み。何十年かかっても被害に遭った全市町村でやり遂げたい」と意気込む。

山形市の住職葦原正憲さん（76）が中心となり2011年11月、「被災地に届けたい『お地蔵さん』プロジェクト」を開始。葦原さんは1993年の北海道南西沖地震で津波被害に遭った奥尻島に建てたこともあり「道端に今ある地蔵も何百年前の先祖が何らかの思いを込めた。数百年後の人たちに震災を伝えるには地蔵しかないと思った」と話す。

被災地37カ所で計画しており、13年3月の宮城県石巻市を皮切りに、福島県南相馬市や岩手県大槌町など、これまで計9カ所に建てた。管理は主に地元住民が行っているが、人知れずマフラーが巻かれていたり、魚などのお供え物が置かれていたりすることもあるという。

宮城県名取市閖上の地蔵を毎週のように見回りに訪れるという地元出身の女性（44）は「人々が自然と手を合わせられるような閖上を見守る存在でいてほしい」と話す。

活動費は寄付で賄われており、事務局長の米本泰さん（43）は「被災自治体すべてに建てるにはまだまだ時間がかかる」と支援を求めている。問い合わせは同プロジェクト、電話（0120）941116。

石巻市南浜地区に建立された第1基目のお地蔵さん

高安関と園児がこいのぼり掲揚
くまモンも参加、厚労省

【共同】来月5日のこどもの日から始まる児童福祉週間を前に、東京・霞が関の厚生労働省で25日、恒例のこいのぼり掲揚式が行われた。

春らしい陽気のもと、渋谷区の保育園児約40人のほか、大相撲の関脇・高安関や熊本県のPRキャラクターのくまモンらが一緒にロープを引いて黒、赤、青の親子のこいのぼりを揚げた。

高安関らから小さなこいのぼりをプレゼントされた園児たちは、童謡「こいのぼり」を元気に歌った。

児童福祉週間を前に、こいのぼりを掲揚する保育園児ら

女性自衛官、戦車部隊に
配置制限を実質撤廃

記者会見で、陸上自衛隊の戦車隊や偵察隊等で女性自衛官の配置を解禁すると発表した稲田朋美防衛相

【共同】稲田朋美防衛相は18日の記者会見で、陸上自衛隊の戦車中隊や偵察隊、普通科中隊で女性自衛官の配置を解禁すると発表した。既に航空自衛隊の戦闘機や海上自衛隊の護衛艦では制限を撤廃しており、今回の措置で陸海空各自衛隊の実質的に全ての職域で女性起用が可能となった。稲田氏は女性自衛官の比率倍増を目指し、採用増や制度の利用促進を図る方針も示した。

稲田氏は「時代と環境に適応した魅力ある自衛隊を目指し、女性活躍を推進する」と述べた。防衛省は早ければ2019年度にも実際に配置を始める方向で検討。希望する女性自衛官を中心に訓練や適性判断などの準備を本格化させる。

安倍政権が進める女性活躍推進の一環。戦車中隊などは過酷な任務を伴うとの理由から配置していなかった。今後、女性自衛官も戦車に乗った任務に臨む。偵察隊や普通科中隊でも戦闘を想定した現場の最前線で武器を扱う。

制限が残るのは、放射線を取り扱う陸自特殊武器防護隊の一部や、艦内が狭く女性専用の設備を整えられない潜水艦部隊などとなる。

防衛省は戦闘に直接関わる職域などには女性隊員を配置しなかったが、1993年に制限を大幅に撤廃。その後も2008年に海自の護衛艦、15年に空自の戦闘機、16年に陸自の戦闘ヘリコプターなどと段階的に開放してきた。

女性自衛官の増員策は「女性自衛官活躍推進イニシアチブ」と呼び、共働きなどに対応できるよう育児・介護休暇の取得強化を掲げる。

防衛省によると、女性自衛官は昨年末時点で1万3989人となり、全自衛官の6・1％を占めた。自衛隊の発足翌年の55年3月末には144人、同0・1％だった。

目指せ民間初の月面探査
日本のチーム「ハクト」
最終試験へ、準備大詰め

【共同】民間初の月面探査を目指す国際コンテストに臨む日本チーム「HAKUTO（ハクト）」の準備が大詰めを迎えている。今月中にも探査車の最終試験を開始、12月にインドのロケットで打ち上げる。全長58センチの小さな車体で世界の4チームと競う。月面での探査が実現すれば、日本の宇宙開発史上でも初の快挙だ。

コンテストは「グーグル・ルナXプライズ」で優勝賞金は破格の2千万ドル（約22億円）。月面の着陸探査に成功したのは、国が威信を懸けて取り組んだ米国、旧ソ連、中国だけ。その状況を打開するよう民間の宇宙開発を促すのが狙いだ。

月面に着陸後、500メートル以上移動し、高解像度の動画や画像を地球に最も早く送ったチームが優勝する。ハクトとインド、イスラエル、米国、多国籍の計5チームが参加。いずれも年内に打ち上げる。

「宇宙を舞台にしたプロジェクトを民間の力でも達成できることを示したい」。ハクトの袴田武史代表（宇宙ベンチャー「ispace」社長）は参加の理由を語る。チームは吉田和哉・東北大教授（宇宙ロボット工学）ら約100人で、2010年に結成した。

月面の環境は過酷だ。「レゴリス」という粉状の砂に覆われ、昼夜の温度差は250度以上。ロケットの打ち上げには搭載物1キロ当たり約1億2千万円かかる。チームは探査車の設計を7回変更し、課題解決へさまざまな工夫をした。

車体の素材には、飛行機に使われる軽くて強い炭素繊維強化プラスチックを採用。これにより全体の重さが当初の約10キロから4キロに減り、打ち上げコストの大幅削減につながった。レゴリスでは車輪は空回りしやすいため、歯車の形にし、眼鏡フレームに使われる柔軟性のある特殊プラスチックで作った。

月はほぼ真空で、太陽からの熱や宇宙放射線がじかに伝わる。表面温度は昼に100度以上、夜はマイナス150度以下になる。機器の劣化や誤作動を防ぐため、外装はフッ素樹脂を施し、車内が60度からマイナス25度に収まるようにした。温度差に耐える接着剤も開発した。

チーム名のハクトは月の模様にちなんだ白兎の音読みが由来だ。今年2月、約3万7千通の応募を基に探査車の名前を「SORATO（ソラト）」と命名。宙を「そら」と読ませ、漢字で書くと「宙兎」を連想できるのも選定の理由という。

最終試験では、月面に見立てた鳥取砂丘で走行性能を調べたり、真空や振動への耐久性を確認したりする。問題がなければ8月にインドへ輸送。12月28日にインドチームの月着陸船に相乗りし、打ち上げる。到着は約1カ月後の予定だ。

袴田代表は「優勝を目指し、打ち上げまでの準備を確実に進めていく」と意気込んでいる。

探査車「ソラト」の実物大模型

日ポ生活会話ガイド

ニッケイ新聞出版、宮坂国人財団・アリアンサ日伯文化連盟協賛

o Jeitinho no Japão para os brasileiros

ブラジル人のための ニッポンの裏技
Guia Prático para viver no Japão
暮らしに役立つ日本語便利帳

▶日本語とポルトガル語の勉強にすごく便利
▶面白くて分かりやすい
▶画像付き日常生活の会話
▶カテゴリー別、辞書付き
▶日本の生活ガイドにも

特別価格 R$50

ご注文・お問い合わせ先
詳しくはニッケイ新聞社 11-3340-6060 担当マリアまで
郵便でのご注文の方は、●太陽堂 ●フォノマギまで
●ニッケイ新聞社 11-3340-6060 ●太陽堂 11-3208-6588 ●フォノマギ竹内書店 11-3104-3399

愛知　デカセギ子弟が司法試験合格

母想い一念発起した照屋さん

ブラジル人初の合格者か？

母子家庭のデカセギ子弟が日本の司法試験に合格！――２０１６年に行われた司法試験の合格率は２２・９５％。受験者は６８９９人、合格者は１５８３人という難関試験に合格した日系三世がいる。沖縄県系の照屋レナン・エイジさん（２４、名古屋大学法科大学院卒）だ。伯人初の日本の司法試験合格者か―とも推測される照屋さん、「試験までの２年間、できるときは１日１０時間ほど勉強しました」と穏やかに語った。３月の合格発表後、「伯国の法律事務所も見てみたい」と聖市の二宮法律事務所（二宮正人所長）で自主的に研修している。

照屋さん

照屋さんは聖市で生まれ、８歳のときに母のデカセギのため日本に連れて行かれた。金銭的な理由で地元の公立小学校に通ったが、「日本語は友人に教えてもらったり、遊びながら覚えた」と振り返った。

中学３年に進級するとき、母の仕事の関係で愛知県に引っ越した。「弁護士」を目指し始めたのはこのときだ。当時のテレビドラマシリーズや中学生向けの職業百科を読んで「こんなに就職が難しい仕事があるんだ」と興味が湧いた。と同時に「毎日長時間働く母を楽にしたい」という想いもあった。

デカセギ労働者である母は、当時自動車部品の工場に勤めており、午前８時に出勤し、午後１０時に帰宅する毎日を繰り返していた。訪日してからずっと続くこの生活。母が時々こぼす愚痴を聞き、デカセギ労働の大変さを感じていた。

「母が苦労している様子を見ていたし、僕自身も肉体労働が嫌い。高校から熱心な先生方の指導の下、勉強に励みました」と語った。高校３年時には毎日５～６時間勉強した。「司法試験の時はもっと勉強した。それを思えば、高校の時はもっとやれましたね」と笑った。

名古屋大学入学後は一般人の相談を聞く「法律相談部」、小学校の外国人児童の授業を手伝う「国際ボランティア」に所属し、人々の悩みに理解を深めていった。

卒業後は同大学法科大学院に入り、勉強漬けの２年間を過ごして見事司法試験に合格した。「合格してもまだまだ勉強中です」と苦笑する。広げたぶ厚い教科書には色とりどりの付箋が貼られ、各所に細かい文字でメモが書き込まれていた。

合格後、「伯国の法律事務所が見たい」と考え、昨年１２月頃に参加した講演会で会った二宮弁護士に相談し、同事務所での研修が決定した。

帰伯から約１カ月、両国の職場環境の違いや経済格差の深刻さなどに驚いたという。ポ語の論文を読んで裁判所を見学し、充実した経験を楽しんでいる様子だ。

８月下旬に再訪日して日本の弁護士事務所で「修習」と呼ばれる研修を経て、日本弁護士連合会に弁護士登録をする。

「将来は在日ブラジル人を含めて、民間人に寄り添った視線から問題を解決したい」と控えめに微笑んだ。

大耳小耳

◎

サントス日本人会（安次富ジョルジ会長）は、来月１日午前９時から、港湾労働者スポーツ協会（Associacao Atletica dos Portuarios, entrada pela Rua Cincinato Braga, 1）で『第６５回運動会』を開催する。戦後、同会が設立された１９５２年から始まった伝統ある行事で、去年は約２千人が参加した。老若男女問わず参加できる３０競技が準備され、屋台で食事を楽しめるほか、昼食時にはショーなども見られる。昨年末、約６０年越しの返還運動が実を結び、旧日本人学校が返還された同地とだけあって、行事を通じてさらに日系社会を盛り上げていきたいところか。

◎

日本の司法試験に合格した照屋さんによれば、現在研修中の二宮法律事務所には約３０人もが働いており、「すごい数の案件を抱えている」とか。照屋さんは「日本とは規模が違うが、皆喋りながら楽しそうに仕事をしていて職場の雰囲気が良い」と気に入った様子。ある裁判所を見学した際、「入り口に金属探査機付きのゲートが設置され、中は人でごった返していた。昨年裁判で負けた人が発作的に身投げしてしまったため、各階の渡り廊下の手すりに自殺防止のため高い柵がつけられていた」と当地の激しいラテン気質に驚いたそう。照屋さんは日本に戻ってからも研修を続け、両国の司法文化の違いを学び続ける。国際派弁護士の誕生が楽しみだ。

日伯文化を比較する良書

ポ語版を電子書籍で発売

今月１８日に日向ノエミアさんの著書『Sinto muito,mas nao sou japonesa』がe-galaxia社より電子書籍で出版された。価格は１９・９０レ。この著書は日本で出版された『悪いけど、日本人じゃないの』（柏書房、２０１３年）のポ語版だ。

日向さんは二世で、サンパウロ州立総合大学仏文学科卒業後、２４歳で初訪日。日本人男性と結婚し、現在は日本に在住している。早稲田大学、上智大学、慶應義塾大学、東京外国語大学などで非常勤講師としてポルトガル語及びブラジル文学を教えている。

日向さんが日本の生活で体験したカルチャーショックや日本の文化について綴ったエッセイだ。ポ語を勉強する人にとっては、日本で出版された原本と今回の電子版をそろえれば、「両国の文化を比較するエピソードを、両国語で読み比べできる一石二鳥の内容だ。

「はっきりと言う」ようにブラジル式に育てられた彼女が、「以心伝心」の文化を持つ日本で感じた差。でも、日本で過ごす月日が長くなり、年配になるにしたがって、逆にブラジル人の物言いにかちんとくることも多くなってきたとか、興味深い体験が織り込まれている。

紹介のために来社したe-galaxia社の松酒三華さんは、「これから日本に行く人にはこの本を日本の慣習や文化を学ぶのに役立ててほしい。また、ポルトガル語を勉強している日本の方にもブラジル人の考え方を知ってもらい、日伯の相互理解につながれば幸い」と話した。

本書は電子書籍サービスのiBooks、Google play、Kindle、kobo、Levで配信しており、どこの国からでもスマートフォンやタブレットなどで購入して読める。

同社では、電子書籍を3年ほど前から毎月5冊程度、出版しており、グローボ局で活躍するゼッカ・カマルゴ氏や、著名な企業コンサルタントのマック・ゲリンゲー氏の著書も出版している。

詳しくは同社サイトで（http://www.e-galaxia.com.br/produto/sinto-muito-mas-nao-sou-japonesa/）

『Sinto muito,mas nao sou japonesa』の表紙

協援　インフルエンザ予防接種

６０歳以上、無料で

サンパウロ日伯援護協会（与儀昭雄会長）による「流行インフルエンザ無料予防接種」が５月２日から同月１３日まで、リベルダーデ医療センター（Rua Fagundes, 121, Liberdade）で実施される。

受付時間は、平日午後１時半より４時半まで。６、１３日の土曜日に限り午前８時より正午まで。会員、非会員問わず、６０歳以上を対象。予防接種カード（昨年以前に接種した人のみ）、身分証明書の持参が必要。

問い合わせは同医療センター（11・3274・6500／同・3274・6555）まで。

県連故郷巡り

承前啓後

ポルト・ヴェーリョとパウマス

（15）

現地の黒田喜与美さんは普段、あまり日本語を話す機会がないように見え、まるで溜まっていたものを吐き出すかのように思い出を語り始めた。

「私は満州国鉄嶺生まれの引き揚げ者なの。父は何かの事情で一緒に引揚げられなかった。母が肺病なのに一人で５人の子供を連れて命からがら引き上げた。私たちは引き揚げ船の船底に入れられた。そこには死んだ人、病気の人がいっぱいいた。それをかき分けて、お粥をもらいに行ったのよ。お粥っていっても水の中に何粒か米が入っただけ。引き揚げ船の中から母は隔離され、日本についたと思ったら病院で死んだ」。喜与美さんはまだ５歳、壮絶な子供時代の思い出だ。

育ててくれたのは、義母の服部タネさんだ。２００５年にマナウスで亡くなった。父は服部重五郎。「東京での生活は豚小屋のような長屋。すぐ隣が都営住宅で、金持ちが住んでいた。他の子供から『引き揚げっ子』ってののしられて、石を投げられた。死にそうなところに、父がようやく帰って来た」。

東京都足立区の生活は楽ではなかった。「今でも覚えている。父がゲートルをほどくと、千円札とタバコの葉っぱが一枚。それがあったから、あたしたちは生きて来れた。とにかく生活が苦しかった」。

父が帰ってきても生活難は続いた。「父は麻雀狂いで、どんなに生活が苦しくても雀荘に行った。だから母は質屋通い。私は幼くて何だか分からなかったけど、あるとき近所の人が教えてくれた。『あなたのお母さんが質を戻せなかった』って。ある時、父がしなびた野菜を指さして『お前たち、これを売ってこないと、食べるモノないぞ』って言われた」という。

「そんな生活だったから、日本に良い思い出はないの。だから別に日本に行きたいとは思わない。お金があればブラジル国内の旅行をしたい。一回も日本には行ってないわ」と付け加えた。

その生活を続けるより、ブラジル移住に夢を求めたわけだ。渡伯２年目の１９５６年に、１７歳で黒田重人さんと結婚。「子供３人いる再婚者とムリヤリ結婚させられた」という。前妻は渡伯した年、５４年１１月に亡くなっていた。夫との年の差は１５歳。その後、自分の子も二人できた。

「家畜のエサ作り、カフェダマニャン、アルモッソ、メレンダ、水をイガラッペに汲みにも行った。ヤマに行って動物つぶして塩漬けとか。私はどうしていいか分からなくて、便所で何度も泣いたわ。父はアグエンタし（我慢でき）なくて、７５年にマナウス行っちゃった」。（つづく、深沢正雪記者）

「日本に良い思い出はない」

トレゼ・デ・セテンブロ移住地のレストラン「バッチャン」の庭に建つ「グワポレ移民の碑」

いろんな痛みと病気に針灸 ACUPUNTURA
Dra. MONICA Y. MORISHITA
Biomédica 生物医科学
Pós-Graduação em Acupuntura
大学院で針灸学を専攻いたしました
電気鍼療法 もぐさ レーザー 磁石による治療
LOCAL: Rua Thomaz Gonzaga, 95-M (Iwate-kenjinkai)
Liberdade - São Paulo - SP (perto do metrô Liberdade)
contato: (11)99236-3956 (11)2639-0572
E-Mail: monicamorishita@yahoo.com.br

a kenko hirose
健康食品
プロポリス・アガリクス専門店
日本への発送もしております。
Rua Barão de Iguape, 208 - Liberdade - São Paulo
（バロン・デ・イグアッペ街とガルボン・ブエノ街の角）
Tel.: (11) 3271-5608 • Fax: (11) 3271-5716
E-mail: kenkohirose@uol.com.br

VIAÇÃO GARCIA
Diminuindo Distâncias. Aproximando Pessoas.

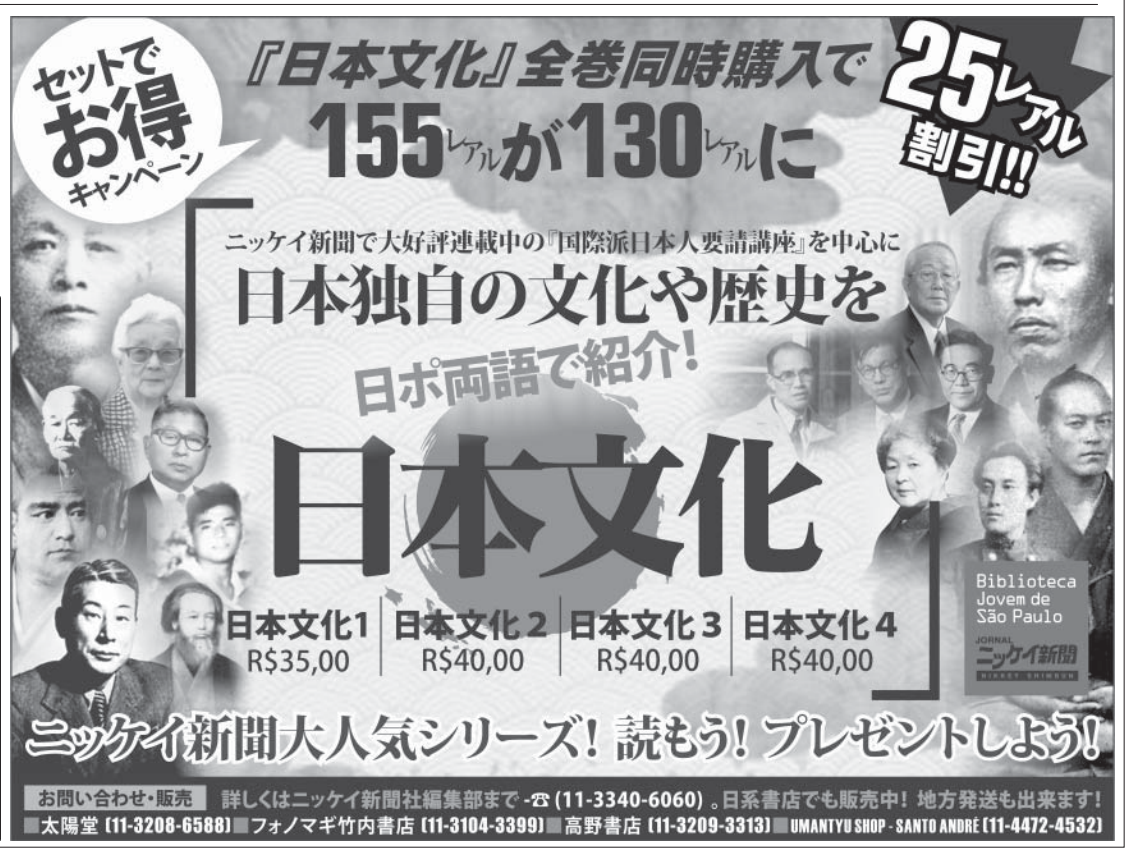
LONDRINA / SÃO PAULO			
Saída	Frequência	Chegada Prevista	
13:00hs.	Diário	19:35hs.	Double Class
23:00hs.	Diário	05:35hs.	Double Class
23:40hs.	Diário	06:15hs.	LD

SÃO PAULO / LONDRINA			
Saída	Frequência	Chegada Prevista	
10:30hs.	Diário	17:40hs.	Double Class
15:00hs.	Diário	22:55hs.	LD
23:00hs.	Diário	05:35hs.	Double Class

MARINGÁ / SÃO PAULO			
Saída	Frequência	Chegada Prevista	
22:30hs.	Diário	06:45hs.	LD

SÃO PAULO / MARINGÁ			
Saída	Frequência	Chegada Prevista	
21:45hs.	Diário	06:00hs.	LD

GARCIA
INFORMAÇÕES : 0800 400 70 90
www.viacaogarcia.com.br



IKESAKI COSMÉTICOS
池崎商会
Variedade em Cosméticos e Perfumaria
Rua Galvão Bueno, 37 Liberdade
São Paulo - SP TEL: (11) 3346-6944
www.ikesaki.com.br

VENDA em BANCA
Nikkey Shimbun
ニッケイ新聞

TEMPLO XINTOISTA DO BRASIL
厄除け・初宮詣・交通安全・家内安全
商売繁盛・祖霊祭・神葬祭
南米神宮
Rua Estado de Israel, 76 - Vila Clementino SP
Tel: (11) 5575-4783 – www.temploxintoista.org.br

ANO XX – Nº 4740 SÃO PAULO, QUARTA-FEIRA, 26 DE ABRIL DE 2017 R$ 4,00

巨人・菅野、2戦連続の完封

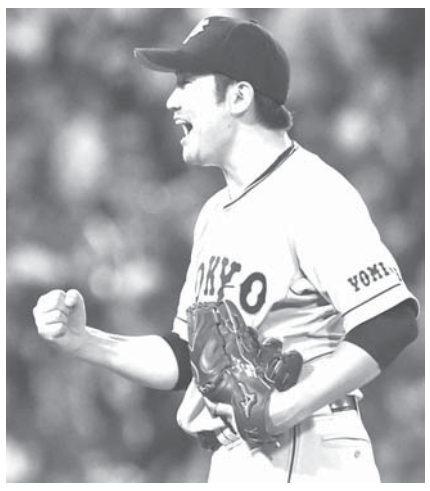
八回ピンチで菊池抑える
楽天は4年ぶり貯金10

プロ野球

【共同】真っ赤に染まった敵地のファンが終盤の逆転劇を期待する中、巨人の菅野は最後まで冷静に投げ続けた。1―0の投手戦で踏ん張り、2試合連続の完封で自身3連勝。首位広島に0・5ゲーム差に迫る好投が光った。

八回2死一、二塁のピンチで菊池を迎えた。マウンドに駆け寄ってきた女房役の小林には「迷わず内を突っ込む」と伝え、初球の内角高めで三直に打ち取った。

プロ5年目で6度目の完封となったが、1―0は初めてのこと。「やってみたかった目標。すごく気持ちいい」。巨人のエースがまた一つステップを上がった。


完封で3勝目を挙げ、ガッツポーズする巨人・菅野

辛島、緩急自在で3連勝

辛島が緩急自在の投球でロッテ打線を封じた。7回を無四球で2安打1失点と好投し、開幕から3連勝。チームは貯金を今季最多の10とし、日本一に輝いた2013年以来、4年ぶりに2桁に乗せた。

許した2安打のうち、二回の鈴木の二塁打はライン際のゴロが三塁ベースに当たった不運な打球で、四回の大嶺翔のソロ以外はほぼ完璧な内容だった。

左投手対策で先発メンバーに9人中7人右打者を並べたロッテ打線を手玉に取り、今季最長の7回を投げた。

不振の大砲が先制3ランゲレーロに復調気配

中日は下位同士の対戦を制し、最下位を脱した。その事実以上にチームにとって大きな意味を持つのがゲレーロの18試合ぶりの一発だ。不振の大砲が先制2号3ランで復調気配を漂わせ「久しぶりに勝利に貢献できた。とてもうれしい」と感慨に浸った。

◇セ・リーグ（25日）
（広島3勝1敗）　マツダ
巨　人000100000｜1
広　島000000000｜0
▽勝　菅野4試合3勝
▽敗　野村4試合1勝1敗
▽本　マギー3号①（野村）

（阪神2勝1敗）　甲子園
DeN100000000｜1
阪　神000000000｜0
▽勝　浜口4試合2勝
▽S　パットン12試合2勝1敗3S
▽敗　秋山4試合1勝1敗

（中日2勝1敗）　豊橋
ヤクル000000020｜2
中　日030001000×｜4
▽勝　ジョーダン6試合1勝
▽S　田島12試合1勝1敗5S
▽敗　山中4試合2敗
▽本　ゲレーロ2号③（山中）松井雅1号①（山中）

◇パ・リーグ（25日）
（オリックス3勝）　ほっと
西　武000040000｜4
オリク30101000×｜5
▽勝　ディクソン4試合4勝
▽S　平野9試合1敗6S
▽敗　多和田4試合2敗
▽本　T―岡田7号①（多和田）

（楽天3勝）　東京ド
ロッテ000100010｜2
楽　天11010001×｜4
▽勝　辛島3試合3勝
▽S　松井裕14試合2勝9S
▽敗　西野3試合1勝2敗
▽本　大嶺翔1号①（辛島）嶋2号①（酒居）

（2勝2敗）　北九州
日ハム00300011｜5
ソフト00102202×｜7
▽勝　千賀4試合3勝1敗
▽S　サファテ8試合7S
▽敗　谷元7試合1敗
▽本　松本1号③（千賀）松本2号①（千賀）

セ（25日）	勝	敗	分	率	差
広島	13	8	1	.619	
巨人	12	8	0	.600	0.5
阪神	11	9	0	.550	1.0
DeNA	9	10	2	.474	1.5
中日	7	11	3	.389	1.5
ヤクルト	7	13	0	.350	1.0

パ（25日）	勝	敗	分	率	差
楽天	14	4	0	.778	
オリックス	12	6	0	.667	2.0
西武	11	7	0	.611	1.0
ソフトバンク	11	10	0	.524	1.5
日ハム	6	14	0	.300	4.5
ロッテ	4	17	0	.190	2.5

トップ12に日本ペア4組
隆盛のバドミントン女子ダブルス

バドミントン女子ダブルスで史上初の金メダルに輝いた高橋礼華（左）、松友美佐紀ペア

【共同】リオデジャネイロ五輪のバドミントン―で高橋礼華、松友美佐紀組（日本ユニシス）が金メダルを獲得した女子ダブルスは、世界ランキング12位までに日本ペアが4組も入っている。日本バドミントン協会ナショナル強化部の芝スミ子氏は「みんな練習からタカマツにどれだけやれるかと頑張っているのがいい」と好循環を喜ぶ。

4月に入り、五輪と世界選手権に次ぐ格付けのスーパーシリーズで初優勝したペアが二つも出た。タカマツを準決勝で破ってマレーシア・オープンを制したのは世界12位の福島由紀、広田彩花組（再春館製薬所）。リオ五輪を逃してペアをいったん解散し、それぞれ若手と組んだ後に再結成した。広田は「（先輩の）福島さんに意見をぶつけてコート内で改善できるようになった」と寄り道の効果を語る。ともに前衛も後衛も高いレベルでこなせるのが強みだ。

インド・オープンで勝った世界8位の米元小春、田中志穂組（北都銀行）は昨年の全日本総合選手権で準優勝して今季、A代表入りした。高校時代はジュニア日本代表で同学年の高橋礼と組んでいた米元は「私たちはA代表1年目。東京五輪というよりも、まずは一つ一つ」とまだ控えめだ。

東京五輪の出場枠は最大2になるとみられる。

バドミントン女子ダブルス世界ランキング（2日付）
①高橋礼華、松友美佐紀
…
⑦福万尚子、与猶くるみ
⑧米元小春、田中志穂
…
⑫福島由紀、広田彩花

「ベスト4を目指す」
デ杯監督就任の岩渕氏が会見

デ杯日本代表監督に就任し、日本協会の福井烈常務理事（右）と握手をする岩渕聡氏

【共同】男子テニスの国別対抗戦デ杯の日本代表監督に就任した1996年アトランタ、2000年シドニー両五輪代表の岩渕聡氏（41）が25日、東京都内で記者会見した。

「（理想は）監督らしくない監督。選手と近い距離でコミュニケーションを取って、ベスト4を目指していきたい」と語り、現行のワールドグループ（WG）史上初の準決勝進出を目標に掲げた。

岩渕氏はダブルスを中心にデ杯で活躍し、引退後の10～15年には代表のコーチも務めた。現在は2年間の任期で日本オリンピック委員会（JOC）のスポーツ指導者海外研修員として米ロサンゼルスに留学中。

9月のWG残留が懸かるブラジルとの入れ替え戦が初陣となり「コーチ陣と密に連携を取って、いい戦いができるようにやっていく」と話した。

日本代表は植田実前監督が率いた14年にエース錦織圭（日清食品）らを擁し、WGで8強入りした。6月に日本協会の専務理事に就任する元日本代表の福井烈常務理事も出席し「普及、育成、強化への道筋をつくって多くの選手を輩出していきたい」と抱負を述べた。

村上さん「本当に幸せ者」
今季限りで引退の真央2世

引退を表明し、エキシビションで本田真凜（右）から花束を受け取る村上佳菜子

【共同】フィギュアスケートのソチ冬季五輪女子代表の村上佳菜子さんが23日に東京都内で行われた世界国別対抗戦のエキシビションにゲスト出演し、今季限りで現役生活に終止符を打った。天真らんまんな性格で愛された22歳のスケーターは「浮き沈みの激しい、落ち着きのないスケート人生だったけど、周りが支えてくれたから頑張れた。本当に幸せ者だった」と晴れやかな表情で語った。

躍動感ある滑りを持ち味に、15歳で2009年のジュニアグランプリ・ファイナル、10年の世界ジュニア選手権を初制覇。浅田真央さんを育てた山田満知子コーチに師事したこともあり〝真央2世〟と呼ばれた。14年に四大陸選手権で初優勝し、ソチ五輪で12位になったが、その後は高難度の連続ジャンプを武器にする若手が台頭し、けがにも悩まされた。「試合が怖くなってしまった。全てに限界を感じた」と引退を決断した。

世界1位の高橋礼、松友組ですら安泰ではない。世界7位の福万尚子、与猶くるみ組（再春館製薬所）を含めた厳しい争いになりそうだ。

川崎勝って16強へ前進
ACL、G大阪は引き分け

G大阪―アデレード＝前半、攻め込むG大阪・堂安（左）

【水原（韓国）共同】サッカーのアジア・チャンピオンズリーグ（ACL）1次リーグ第5戦は25日、各地で行われ、G組の川崎はアウエーで水原（韓国）を1―0で破り、1勝4分けの勝ち点7とした。最終戦で最下位のイースタン（香港）に勝てば16強入りする。

H組のG大阪はホームでアデレード（オーストラリア）と3―3で引き分け、1勝1分け3敗で勝ち点4。

川崎は後半立ち上がりにFKから奈良が奪った1点を守り切った。G大阪は2―2の終盤に勝ち越したが、試合終了間際に追い付かれた。

ACL浦和、引き分けで突破決定
きょう1次リーグ第5戦

サッカーのアジア・チャンピオンズリーグ（ACL）1次リーグ第5戦で、F組の浦和は26日に埼玉スタジアムでウェスタンシドニー（オーストラリア）と対戦する。

勝ち点9で首位の浦和は引き分けてもベスト16進出が決まる状況だが、25日に試合会場で記者会見したGK西川は「必ず勝って突破を決めたい」と話した。

E組は2位の鹿島がアウエーで3位の蔚山（韓国）と顔を合わせる。

米大リーグ
カ軍大勝、上原は登板せず
イチロー、青木は試合なし

【ピッツバーグ共同】米大リーグは24日、各地で行われ、上原の所属するカブスはピッツバーグでパイレーツと対戦し、14―3と大勝した。上原の登板機会はなかった。

イチローのマーリンズと青木のいるアストロズは、どちらも試合がなかった。

「勢いがある」と青木打撃好調で首位快走のア軍

【クリーブランド共同】米大リーグのア・リーグ西地区で青木の所属するアストロズが13勝6敗で2位アスレチックスに3ゲーム差をつけ、首位を快走している。

青木は「今は先制されてもすぐ追い付けるような勢いがある」と誇らしげに話す。

4戦で1勝、防御率8点台
米2年目、研究された前田

【サンフランシスコ共同】米大リーグで2年目を迎えたドジャースの前田が不振だ。ここまで4試合に投げて1勝2敗、防御率8・05で、投球回数の19を上回る24安打を打たれ、7本塁打を浴びている。ザイディ・ゼネラルマネジャー（GM）は「2年目で研究されている。こちらも修正が必要」と指摘する。

ロバーツ監督は24日、6投手で先発ローテーションを組み、前田の次回登板を当初予定より1日遅らせて中5日となる28日午後7時10分（日本時間29日午前11時10分）開始予定のフィリーズ戦に変更すると公表。「今回だけの措置。1日多く休んでほしい」と説明した。

メジャー自己ワーストの4本塁打を浴びた22日のダイヤモンドバックス戦を終えた際、本人は「投手は打ち取る感覚が大事。抑える感覚を取り戻したい」と力説した直後に「感覚より結果を出すしかない」と言うなど混乱していた。

昨季は16勝（11敗）を挙げてナ・リーグ西地区4連覇に貢献しただけに、監督は「今年は速球が高く浮く。緩急ももう少し使えるはず」と心配そうだ。

23日のレイズ戦では一回に4点を先制されながらも、九回にプロ野球DeNAでも活躍したグリエルの右前打や青木の進塁打などで好機を広げ、代打ギャティスの犠飛で同点。延長十回に2点を勝ち越した。

ヒンチ監督は「逆転勝ちは最後まで諦めずに戦い続けたご褒美。4点差をはね返すのはとても大変なことだ」と目を細めた。

ロイヤルズ時代の14年にリーグ優勝を経験している青木は「長打力が魅力だけど、自分みたいに小技が使える選手も必要としてくれている」と意気に感じながらプレーしている。

JORNAL ニッケイ新聞 NIKKEY SHIMBUN
EDITORA JORNALÍSTICA UNIÃO NIKKEI LTDA.
Rua da Glória,332-Liberdade
CEP 01510-000-São Paulo-SP
Telefone: (11) 3340-6060
Fax: (11) 3341-6476
Site: www.nikkeyshimbun.jp
Facebook:www.facebook.com/nikkey.shimbun
Diretor Presidente:Raul M.Takaki
Jornalista Responsável:
Takao Miyagui-MT 15.167-SP
Redator:Masayuki Fukasawa
記事に関するご意見 Redação:
redacao@nikkeyshimbun.jp
配達・購読契約に関する連絡 Assinatura:
nikkeyshimbun@yahoo.com.br
広告に関する連絡・問い合わせ Publicidade:
anuncio@nikkeyshimbun.jp
Periodicidade:Terça-feira à Sábado
Preço Assinatura:
R$ 790,00(Anual) / R$ 420,00(Semestral)
Assinatura Digital(PDF):
R$ 330,00(Anual) / R$ 170,00(Semestral)

★ 団体エアーパック ★
レンソイス・マラニェンセス
BEST SEASON!!
神秘の世界・大砂丘

LENÇOIS MARANHENSES
発：06月15日
帰：06月18日
含まれるもの：
▷航空チケット・宿泊
▷レンソイス国立公園、ラーゴアズール
▷ラゴア・ド・ペイシェ＆ラゴア・ボニータ
▷プレギッサス川でのボートツアー　など
R$ 2600 +空港税
※上記の料金はツインルームご利用の場合の金額となっております。
日本への航空チケットも取り扱っております。
お問い合わせください。
ビザ・戸籍・RAIL PASS の手配も致します
SERVICE GLOBAL TURISMO
日本語対応 スペシャルダイヤル
(11) 3572-8995
INFORMAÇÕES E RESERVAS
(11)3572-8990
www.serviceglobal.com.br
Praça da Liberdade, 190 - CJ13 - Liberdade - São Paulo - SP | atendimento@serviceglobal.com.br